

仙台市小学生交通環境学習推進委員会 第4回委員会

平成24年3月21日(水)
午前10時00分～
仙台市役所本庁舎2階
第五委員会室

次 第

1. 開 会
2. あいさつ
3. 委員及び事務局紹介
4. 議 事
 - (1)平成23年度の取り組みについて
 - (2)今後について
 - ・全体スケジュールについて
 - ・平成24年度の取り組みについて
 - ・平成24年度のスケジュール(案)について
5. 閉 会

資 料 ① 仙台市小学生交通環境学習について

- 参考資料 ② 平成23年度に行われた授業の学習指導案
③ 平成23年度の授業で作成した教材一式
④ 児童・保護者アンケート結果

仙台市小学生交通環境学習推進委員会 委員名簿

	所 属 ・ 役 職 名	氏 名
委員長 (学識経験者)	東北工業大学 工学部都市マネジメント学科 准教授	きくち あきら 菊池 輝
副委員長 (学識経験者)	宮城教育大学 大学院教育学研究科 教授	よしむら としゆき 吉村 敏之
市民団体等	NPO法人 まちづくり政策フォーラム 理事	あだち ちかこ 足立 千佳子
市民団体等	財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク 理事	かどた ようこ 門田 陽子
市民団体等	NPO法人 まなびのたねネットワーク 代表理事	い せ みゆき 伊勢 みゆき
小学校関係	仙台市小学校教育研究会 生活科・総合的な学習研究部会 会長 (仙台市立 虹の丘小学校 校長)	にしじま しげお 西嶋 茂雄
小学校関係	仙台市小学校教育研究会 社会科部会 会長 (仙台市立 台原小学校 校長)	さとう とよき 佐藤 豊喜
行政機関	国土交通省東北運輸局交通環境部環境課 課長	すぎもと ひでみ 杉本 秀美
行政機関	仙台市教育局学校教育部教育指導課 課長	やまき けんいち 八巻 賢一

オブザーバー	仙台市立広瀬小学校 校長	くまがい かずひこ 熊谷 和彦
--------	--------------	--------------------

第4回 仙台市小学生交通環境学習推進委員会 出席者名簿

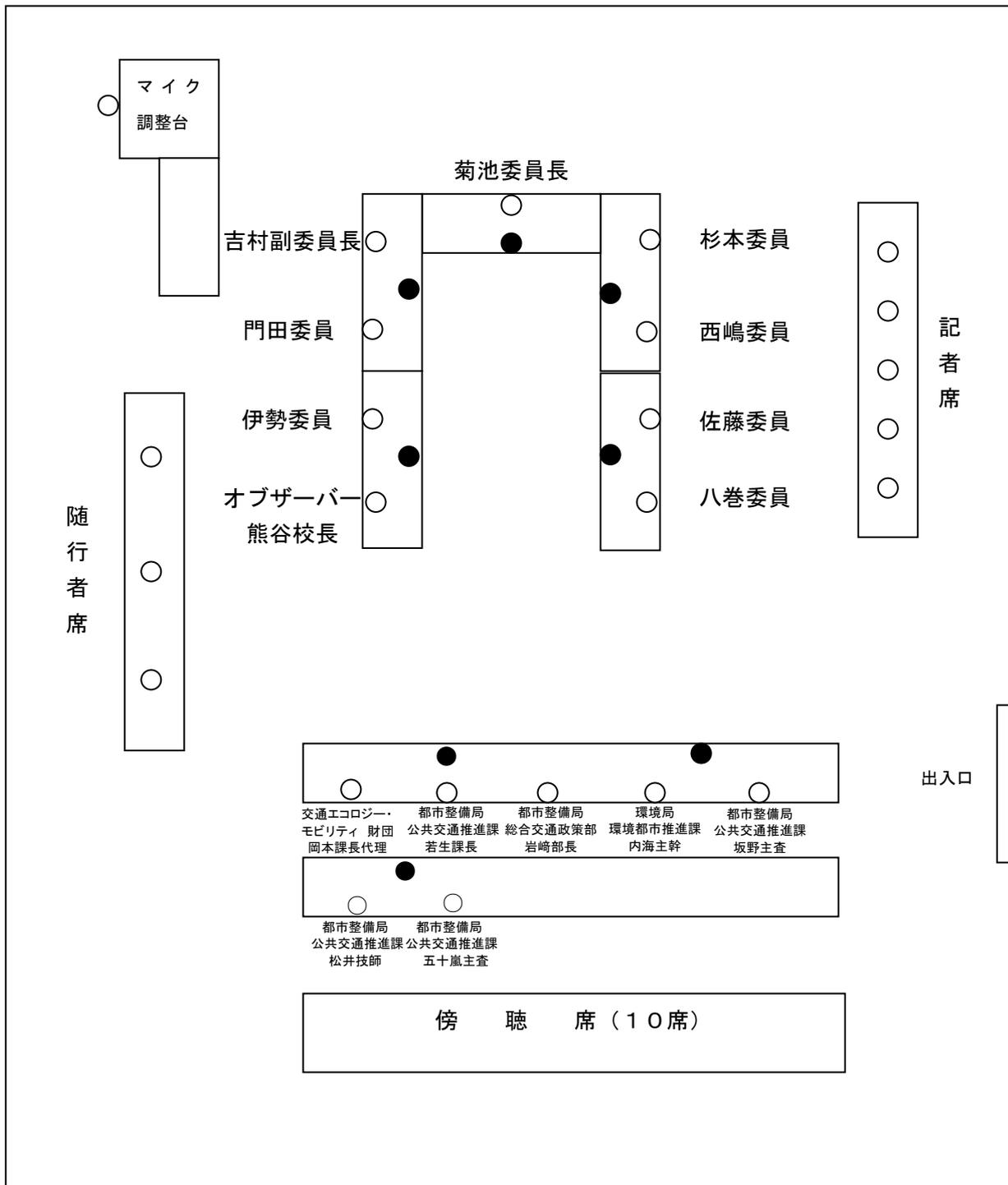
	所 属 ・ 役 職 名	氏 名	備 考
委員長 (学識経験者)	東北工業大学 工学部都市マネジメント学科 准教授	まぐち あきら 菊池 輝	
副委員長 (学識経験者)	宮城教育大学 大学院教育学研究科 教授	よしむら としゆき 吉村 敏之	
市民団体等	NPO法人 まちづくり政策フォーラム 理事	あだち ちかこ 足立 千佳子	ご欠席
市民団体等	財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク 理事	かどた ようこ 門田 陽子	
市民団体等	NPO法人 まなびのたねネットワーク 代表理事	い せ 伊勢 みゆき	
小学校関係	仙台市小学校教育研究会 生活科・総合的な学習研究部会 会長 (仙台市立 虹の丘小学校 校長)	にしじま しげお 西嶋 茂雄	
小学校関係	仙台市小学校教育研究会 社会科部会 会長 (仙台市立 台原小学校 校長)	きとう とよき 佐藤 豊喜	
行政機関	国土交通省東北運輸局交通環境部環境課 課長	すぎもと ひでみ 杉本 秀美	
行政機関	仙台市教育局学校教育部教育指導課 課長	やまき けんいち 八巻 賢一	

オブザーバー	仙台市立広瀬小学校 校長	くまがい かずひこ 熊谷 和彦	
--------	--------------	--------------------	--

事務局	交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部 交通環境企画課 課長代理	おかもと ひであき 岡本 英晃	
	都市整備局総合交通政策部 部長	いわさき ひろなお 岩崎 裕直	
	環境局環境部環境都市推進課 主幹	うつみ あきら 内海 明	
	都市整備局総合交通政策部公共交通推進課 課長	わかう たかし 若生 孝志	
	都市整備局総合交通政策部公共交通推進課 主査	さかの ひろゆき 坂野 浩之	
	都市整備局総合交通政策部公共交通推進課 主査	いがらし ひろし 五十嵐 大	
	都市整備局総合交通政策部公共交通推進課 技師	まつい たけよし 松井 健良	

第4回 仙台市小学生交通環境学習推進委員会 席次表

平成24年3月21日(水) 10:00~
 仙台市役所本庁舎2階第五委員会室



第4回

仙台市小学生交通環境学習推進委員会

<仙台市交通環境学習について>

平成24年3月

仙 台 市

目次

- 1 これまでの経過**
- 2 平成23年度の取り組みについて**
- 3 今後の予定について**

1 これまでの経過



はじめに

- 人口減少時代の到来、急速な高齢化の進展が見込まれる中、仙台市では持続的発展と暮らしやすさの確保を目指し、公共交通の利便性向上を図り、賑わいのあるまちを市民とともに創ること目指しています。
- 自動車は行きたいところに気軽に、かつ快適に移動できる素晴らしい乗り物ではあるが、大気汚染や地球温暖化などの環境問題や慢性的な交通渋滞、公共交通機関の衰退など様々な問題を引き起こしている。とくに地球温暖化問題については、2004年度の我が国の二酸化炭素排出量のうち、運輸部門は20.4%を占めており、そのうちの49.5%を自家用乗用車が占めている。
- そのため、運輸部門からの二酸化炭素排出量を削減するためには、一人ひとりが公共交通と環境問題との関わりを認識・理解することが肝要である。

小学生に向けた取り組みの背景



公共交通離れの進行

市交通局の1日平均(H20年度)のバス乗降者数107千人 ※ピーク時305千人(S55年)

乗車習慣の低下

モータリゼーションの進展により、親世代の公共交通離れが進み、公共交通を利用した経験が無い小学生が増加

地球環境問題の顕在化

CO2等の温室効果ガスの排出量増加によって、地球温暖化が進行



環境意識の醸成と公共交通利用の促進

小学生に公共交通と環境について学ぶ機会を創出し、小学生の意識と行動を環境に配慮したものに換え、将来の公共交通利用者へと育成することは、本市が暮らしやすく持続的に発展が可能な都市へと転換していくために重要な役割を担うものと考えられる。



これまで行ってきた取り組み

路線バス乗車体験（低学年）

路線バスで、バス営業所・CNGガスステーションなどへ見学

※実施実績：延べ56校（H16～H21年度）



<小学校集合状況>



<バスでの移動状況>



<バス整備状況>



<ガス給油状況>

⇒ ・路線バスの乗車機会を創出
・路線バスへの関心・理解を深める

お出かけ調べ教室（高学年）

インターネットやバスの路線図を使った公共交通での移動に必要な情報の調べ方を学習

※実施実績：2校（H20・21年度）



<学習状況①>



<学習状況②>



<取りまとめ状況>



<発表状況>

⇒ ・公共交通での移動方法を習得



委員会設置の経緯

小学校からの意見

- ・ 参加した小学生は楽しみながら学習することができた。
- ・ 乗車するという体験を通して、理解が深まった。
- ・ 親子のコミュニケーションの非常に良い機会となった。
- ・ DVD等で事前学習することで、より理解を深めるのではないか。

課題

- ・ 多くの学校から参加希望があったが、実施できる学校が限られていた。
- ・ 実施が単発的であり、複数年に渡って継続的な事業になっていない。
- ・ 先生以外からの説明が、小学生に理解されにくい。
- ・ 環境面の説明が不足していた。
- ・ 小学校の先生方も、交通と環境に関する知識や理解を深めてもらう必要がある。

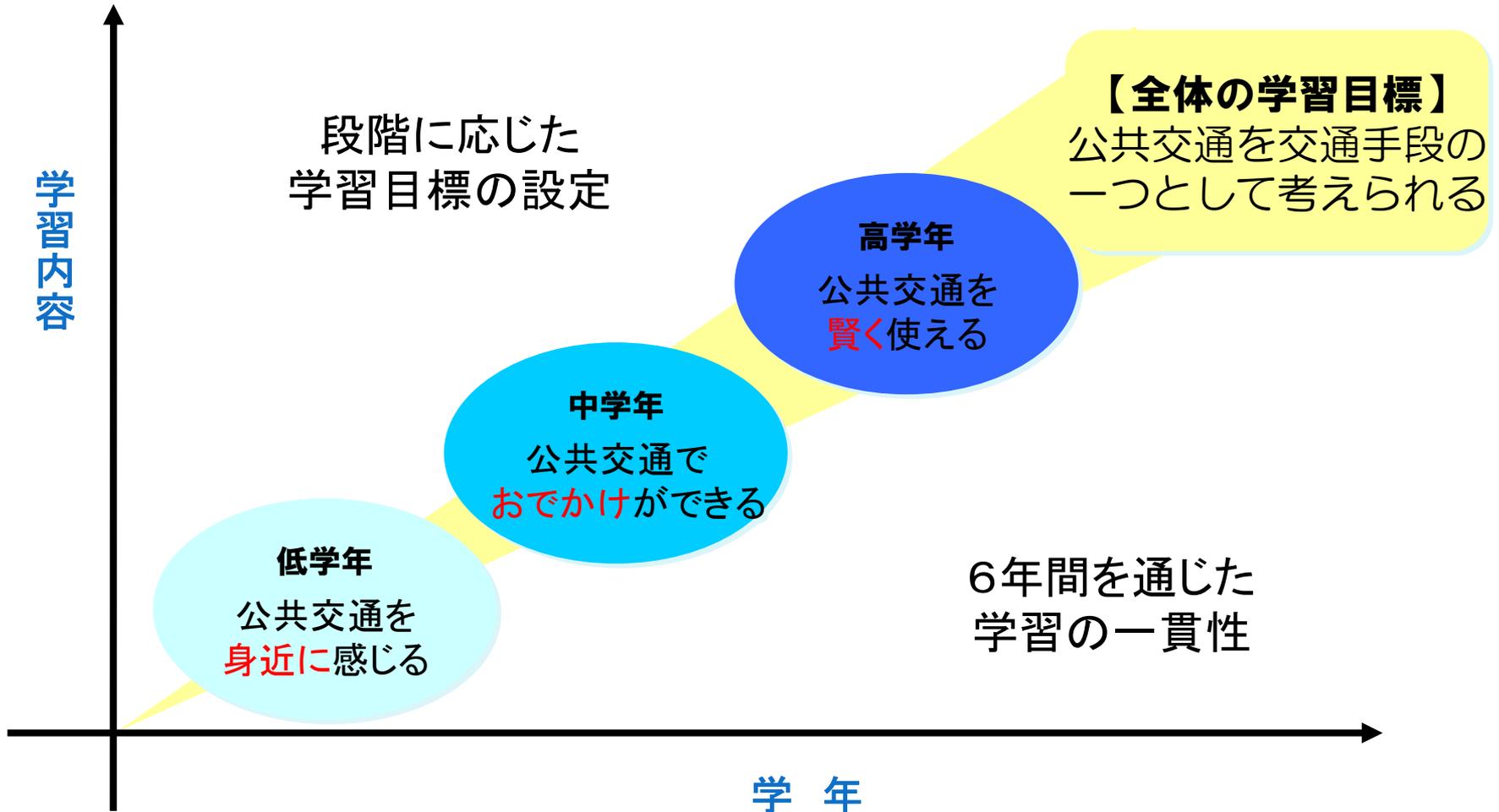


「小学生交通環境学習推進委員会」設置

広範囲に継続的に進めていくため、公共交通だけではなく、

環境教育と連携して小学校教育の一環として取り組める枠組みを検討

委員会の目標





交通環境学習の実施検討方針

教育現場では・・・

- 新学習指導要領の実施（平成23年度）
- 学習内容の多様化
- 教職員の事務作業の増加



交通環境学習を各校の授業計画の中に

“取り組みやすく、効果的に”

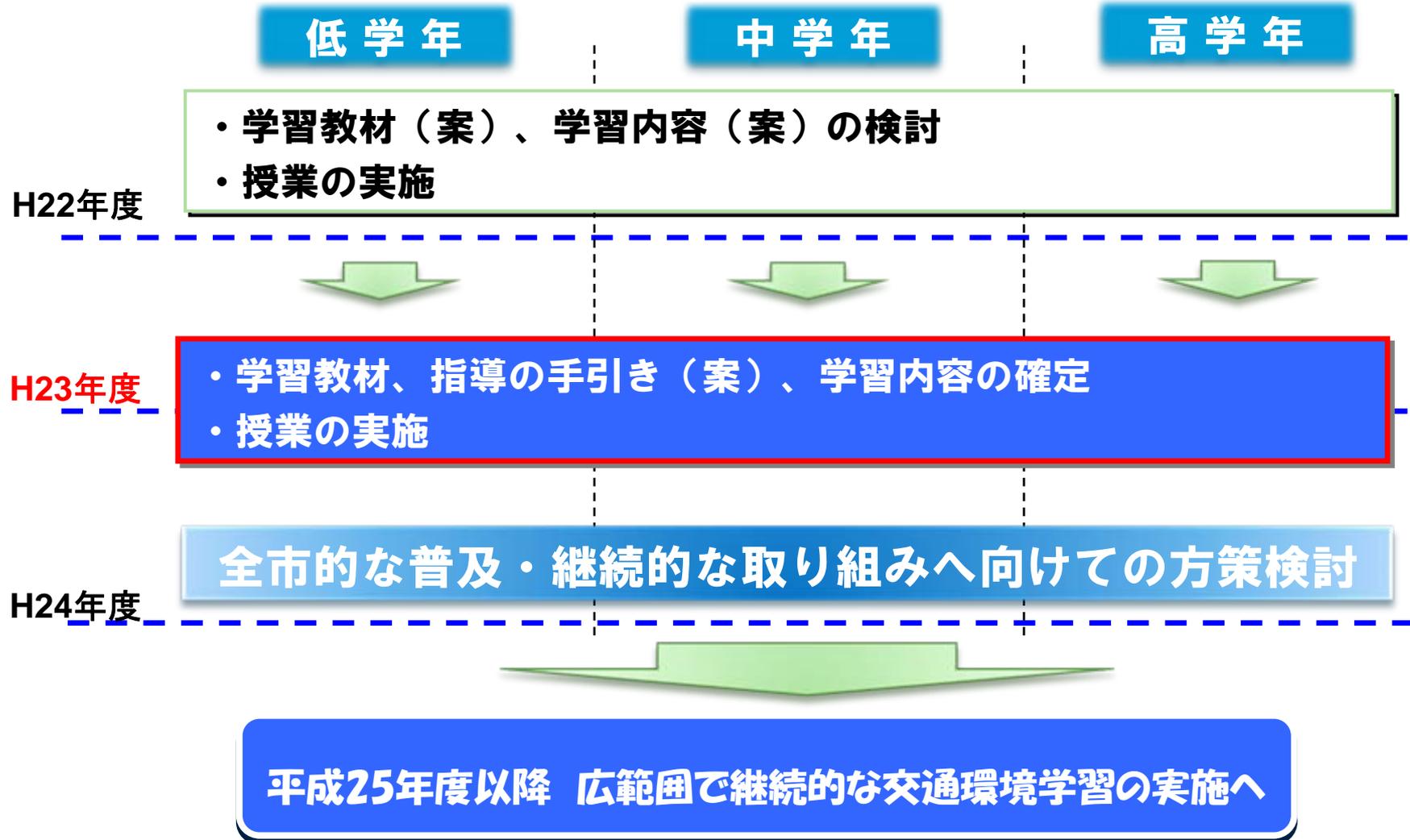
に組み込み、既存の授業内容にプラスする。

⇒継続的かつ広範に取り組みやすくなる

⇒実効性の高いプログラムとして取り組んでいく



昨年度(H22年度)までの検討スケジュール



2 平成23年度の取り組み



東日本大震災の影響

市沿岸部の被災状況



市(西側)の丘陵部被災状況



交通への影響



小学校への影響

市立小学校131校のほぼ全ての学校施設に損傷
入学式・始業式の延期，夏休みの短縮

小学校からの事業協力

H23年度を繋ぎの事業期間とし，鶴巻・茂庭台小学校でモデル授業実施

鶴巻小学校2年生での取り組み(児童75名)



導入単元

生活科

過年度の経緯

1年生(H22年度)時に路線バスに乗車し、富沢車両基地見学

事前授業(11月17, 21日)

【目標】

- ・バスや地下鉄について働きやつくり、役割を知る。
- ・安全に気をつけて正しく乗るためには、何に気をつければいいか考える。

【授業概要】

電子教材・まとめプリントを使ってバス・地下鉄の特徴・乗降方法・マナーを学習し、擬似教材を使った班毎にバスの降車体験を行った。

【使用教材】

電子教材(バスノート, 地下鉄に乗ってでかけよう, おさらい), まとめプリント
クイズ, 擬似教材(運賃箱・紙幣)



<電子教材での授業①>



<電子教材での授業②>



<模擬運賃箱>



<支払いの模擬体験>

鶴巻小学校2年生での取り組み(児童75名)



体験授業スケジュール(12月6日)

小学校からバス停へ移動



路線バスで、泉中央駅へ移動



地下鉄乗車(泉中央⇒旭ヶ丘)



仙台市科学館・台原森林公園



地下鉄乗車(旭ヶ丘⇒泉中央)



路線バスでバス停に移動



バス停から小学校へ移動

※路線バスの借上げ，地下鉄運賃は市負担

体験授業の実施状況



〈バスの乗車時の様子〉



〈バス車内の様子〉



〈切符投入の様子〉



〈列車の待ち状況〉



導入単元

生活科

事前授業(1月26, 27日)

【目標】

- ・路線バスの利用の仕方やマナーについて知り、一人で行うことができるようにする。
- ・模擬券売機、模擬改札機を使った活動を通して、地下鉄乗車券の購入の仕方や改札の通り方について知り、一人で行うことができるようにする。

【授業概要】

先生による寸劇でマナーを学習し、擬似教材を使って乗降・切符購入体験を行った。

【教材】

電子教材(バスノート, 地下鉄に乗ってでかけよう, おさらい)
擬似教材(券売機・運賃箱・整理券箱・紙幣等)



〈先生方による寸劇〉



〈バスの模擬乗車体験〉



〈バスの支払い模擬体験〉



〈切符の模擬購入体験〉

茂庭台小学校2年生での取り組み(児童60名)



体験授業スケジュール(1月31日)

小学校からバス停へ移動



路線バスで、富沢駅へ移動



地下鉄富沢駅見学



地下鉄乗車(富沢⇔長町南)



富沢駅から車両基地へ移動



車両基地見学



路線バスでバス停へ移動



バス停から小学校へ移動

体験授業の実施状況



<バスの乗車時の様子>



<切符購入の様子>



<列車の待ち状況>



<地下鉄車内の様子>

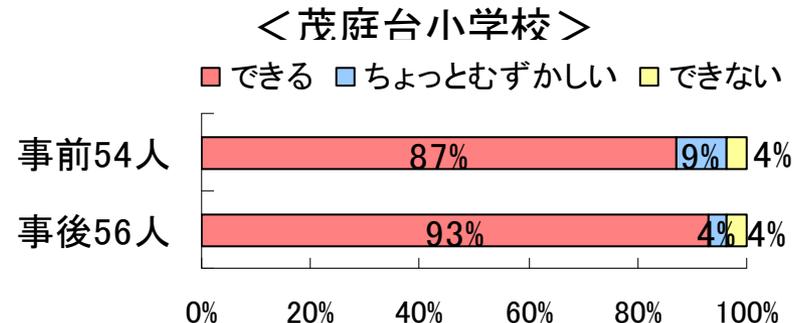
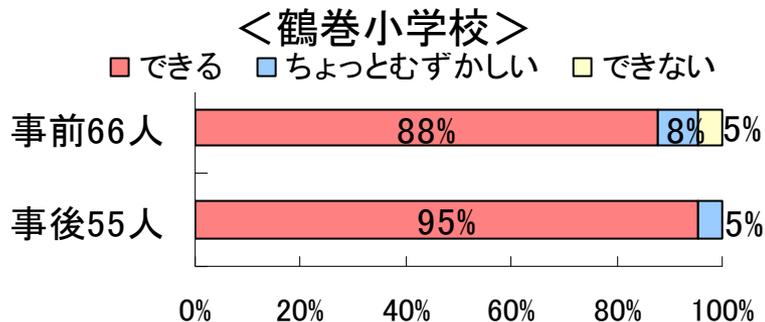
※路線バスの借上げ、地下鉄運賃は学校負担

児童・保護者アンケート結果



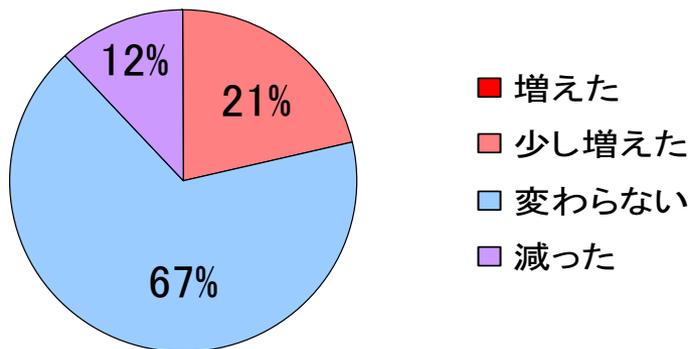
児童アンケート

家族といっしょに電車に乗ることができるか？

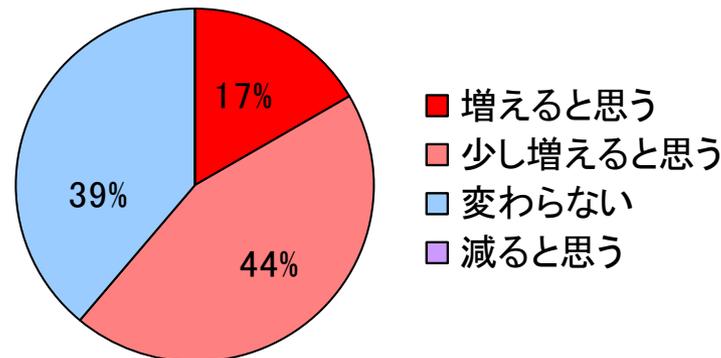


保護者アンケート

＜鶴巻小学校＞
昨年（H22.12）の乗車体験以降、路線バスに子供と乗車する機会は増えたか？



＜茂庭台小学校＞
乗車体験後に、バスや鉄道に乗車する機会は増えると思うか？



※保護者からの主な自由意見

- 普段車での移動が多いため、貴重な経験となった。(4人)
- 親にとっても勉強になった。(1人)

- 家族でバス・地下鉄に乗る機会を作ろうと思った。(4人)
- バスの運賃がもう少し安くなってくれれば(2人)



先生からの意見等

モデル授業・教材を活用してよかった点

【児童にとって】

地下鉄・バスに対して関心が増した
「社会」で学ぶ際にイメージしやすい
マナーの意識向上(普段守れていなかった)
自主性の向上

【先生にとって】

授業の準備にかかる時間を短縮できた

電子教材「地下鉄に乗って出かけよう！」について

修正点 ー写真拡大・スライドの分割(改札の通り方, 電車の待ち方), 運転手の写真
追加項目 ー各地下鉄駅の運賃表, 電光掲示板についての説明
地下鉄乗車までの流れがわかるアニメーション
位置関係のわかる市内の地図 ※3年生用

電子教材「バスノート」について

追加項目 ーバスカードについての説明, 時刻表についての説明 ※3年生用
乗車と降車の流れがわかるアニメーション

その他の意見

【要望事項】

模擬改札機, 模擬券売機の作成

【実施時の苦労点】

地下鉄での乗降
交通局とのスケジュール調整

3 今後について

全体スケジュールについて



低学年

中学年

高学年

H22・23年度

- ・ 学習教材（案）、学習内容（案）の検討
- ・ 授業の実施



H24年度

- ・ 学習教材、指導の手引き（案）、学習内容の確定
- ・ 授業の実施

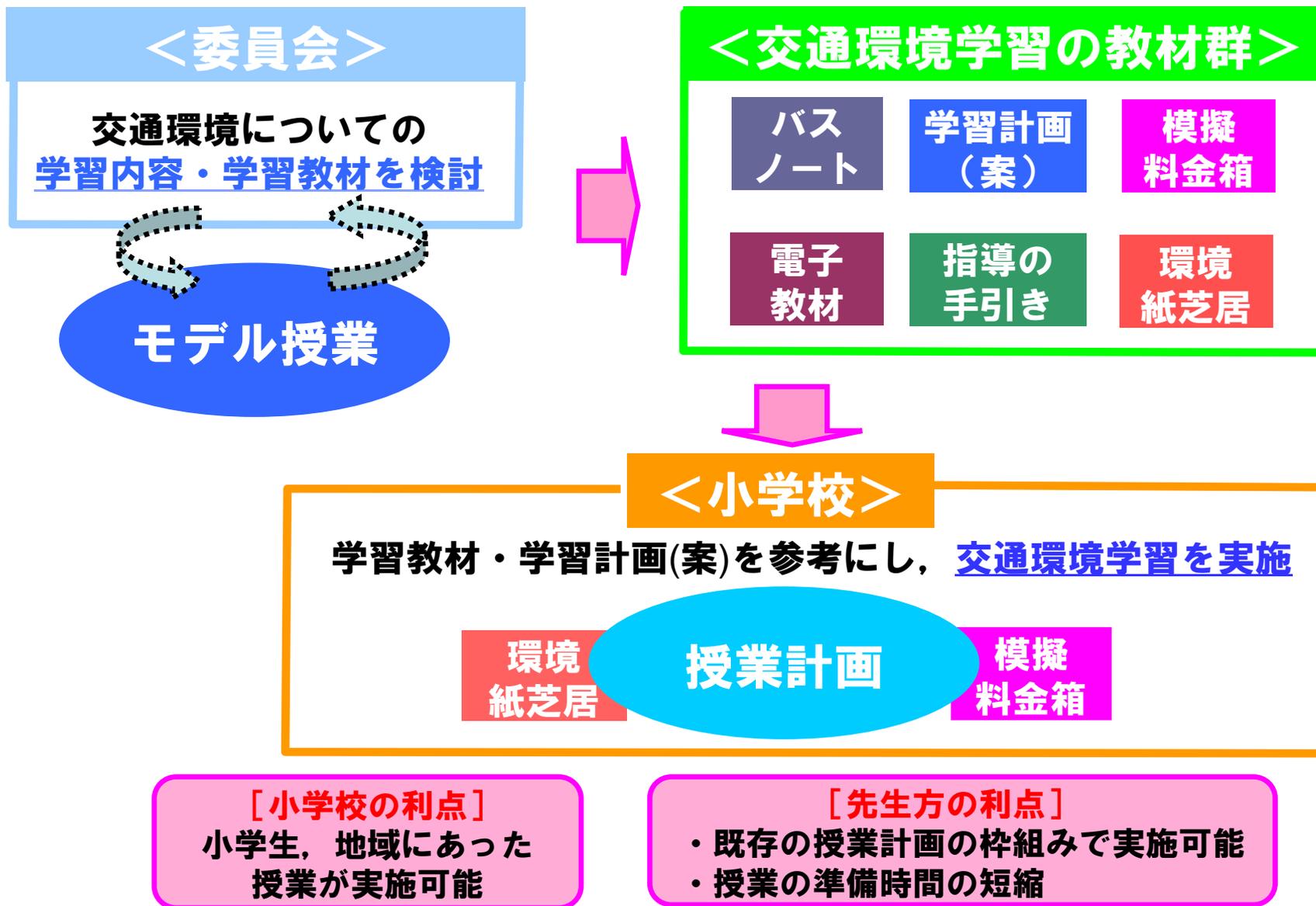
H25年度

全市的な普及・継続的な取り組みへ向けての方策検討



平成26年度以降 広範囲で継続的な交通環境学習の実施へ

本委員会が目指す交通環境学習のイメージ





低学年の目標

公共交通を**身近**に感じる

学習計画（案）の方針

公共交通機関に乗車する体験を通じて、公共交通機関を身近に感じてもらう。

平成23年度までの取り組み

- ①バス・地下鉄の学習教材の制作
- ②擬似体験教材（運賃箱・紙幣）の作成
- ③国語・生活科での組み込み検討
- ④モデル授業の授業計画検討・実施

学習計画（案）

校外学習で公共交通を乗車するための事前授業と体験授業

[事前授業]

公共交通の乗降方法やマナーについて

[体験授業]

公共交通機関に乗車して移動

平成24年度の取り組み

- ①学習教材の修正，作成
- ②車内学習用の教材の検討
- ③擬似体験教材の検討
（券売機，改札機，整理券箱等）
- ④組み込む教科単元の確定
- ⑤モデルの授業計画の検討・実施
- ⑥指導方法の手引きの検討



中学年の目標

公共交通で**おでかけ**ができる

学習計画（案）の方針

郊外学習での施設見学時に、**公共交通の役割**を学んでもらうとともに、**公共交通での移動に必要な情報（時間・運賃等）**を調べ、公共交通で移動し、移動方法を学んでもらう。

平成23年度までの取り組み

- ①「バスの時刻調べ」作成
- ②社会科での組み込み検討
- ③モデル授業の授業計画検討・実施
- ④副読本「わたしたちのまち仙台」に公共交通に関連する内容を掲載

学習計画（案）

校外学習時に公共交通で移動するための事前授業と体験授業

[事前授業]

- ・公共交通の役割について
- ・公共交通での移動に必要な情報（時間・運賃等）の調べ方について

[体験授業]

校外学習時に運行している公共交通機関を利用して、見学施設に移動

平成24年度の取り組み

- ①学習教材の修正，作成
- ②社会科での組み込み検討
- ③組み込む教科単元の確定
- ④モデル授業の授業計画の検討・実施



高学年の目標

公共交通を **賢く** 使える

学習計画（案）の方針

郊外学習での施設見学時に、**移動手段による環境負荷等の違いや公共交通の役割を知った上で移動方法を選択し**、その移動に必要な情報を調べて移動し、公共交通の移動方法を学んでもらう。

平成23年度までの取り組み

- ①「バス・地下鉄・JRの時刻調べ」作成
- ②総合学習での組み込み検討
- ③モデル授業の授業計画検討・実施

学習計画（案）

郊外学習時に自分たちで移動方法を選んだ上で、移動するための事前授業と体験授業

[事前授業]

- ・公共交通の役割や移動手段によって運賃、時間、環境負荷等が異なることについて
- ・公共交通での移動に必要な情報（時間、運賃等）の調べ方について

[体験授業]

校外学習時に運行している公共交通機関を利用して、見学施設に移動

平成24年度の取り組み

- ①学習教材の修正，作成
- ②総合学習での組み込み検討
- ③組み込む教科単元の確定
- ④モデル授業の授業計画の検討・実施



課題①：環境面の内容充実

対応

○環境面の学習内容の検討

既存教科に組み込める内容にするため、環境学習で取り扱うべき内容について検討を行う。

○環境に関する学習教材の検討

MELONさんの学習教材や他都市の事例を参考にし、児童が体験・実感できる学習教材の検討を行う。

<ストップ温暖化すごろく> <エネルギーのかばん>



○対象 小学校4年生以上

○時間 30分程度



○対象 小学校4年生以上

○時間 30～40分程度

課題②：市内小学校の広範囲での普及

対応

○小学校への交通環境学習PR資料送付

交通環境学習のモデル授業の実施内容・状況・特徴がわかるPR資料の送付

○生活科・総合的な学習研究部会での取り組みの発表

課題③：平成26年度以降の継続性

対応

○交通環境学習を継続的に実施していくための方策検討

平成24年度の実施小学校について



平成24年度はこれまで実施のご協力を頂いた、「鶴巻小学校」、「広瀬小学校」、「茂庭台小学校」を基本に新たな学校への拡大を検討して実施していきたい。

<継続の依頼>

- 鶴巻小学校
- 広瀬小学校
- 茂庭台小学校

<新規の依頼>

- 鉄道沿線の小学校等

※実施校との調整は人事異動等を考慮し、年度明けを予定



平成24年度のスケジュール（案）

平成24年3月21日

第4回 仙台市小学生交通環境学習推進委員会

平成24年度

平成24年4月～5月（予定）

平成24年度 実施校との調整

・学年（低・中・高）毎の組み込む教科単元、学習項目、学習教材の検討

平成24年5月（予定）

第5回 仙台市小学生交通環境学習推進委員会（取組方針）

平成24年6月～平成24年12月

作業部会の開催・授業計画に基づく授業の実施

平成24年秋頃（予定）

第6回 仙台市小学生交通環境学習推進委員会（中間報告）

平成25年2月（予定）

第7回 仙台市小学生交通環境学習推進委員会（年度報告）

平成 23 年度に行われた授業の学習指導案

<鶴巻小学校>

- ・ 第 2 学年 生活科学習指導案

<茂庭台小学校>

- ・ 第 2 学年 生活科学習指導案

第2学年 生活科学習指導案

仙台市立鶴巻小学校2年2組

T1 下山 俊子

T2 新谷 千尋

- 1 単元名「みんなで行こうよ つかおうよ」
- 2 ねらい
 - 第1時「のりものにのろう」
 - バスや地下鉄について働きやつくり，役割を知る。
 - 安全に気をつけて正しく乗るためには，何に気をつければいいか考える。
 - 第2時「みんなで行こうよ つかおうよ」
 - 公共交通機関に乗って，校外にある施設を利用する。
 - 身近な公共施設やそこにある公共物はみんなで使うものであることや，それらを支えている人々がいることが分かり，大切に使ったり，安全に気をつけて正しく利用したりすることができる。
- 3 児童の姿
 - ・昨年度，市バスについて働きやつくり，役割について学習している。
 - また，「地下鉄車両基地」「バス営業所」への校外学習を通して，バスの利用の仕方や乗車のマナーについて実践している。

4 単元の指導計画

学習活動	発問 (T1○, T2●) 支援 (◎)	教材など
1 公共交通機関を利用して「科学館」へ行くことを知らせる。 (5分)	○12月6日に「科学館」へ校外学習に行きます。「科学館」へは、「バス」と「地下鉄」に乗って行きます。 そのために，今日は3校時に「バス」の乗り方のおさらいを，4校時に「地下鉄」の乗り方について学習します。	・板書
2 バスの利用の仕方についてふりかえる。 (20分)	○バスの乗り方についてどれくらい覚えているかな，問題を解いてみましょう。 ○スライドを見ながらバスの乗り方について振り返ってみましょう。 ◎デジタル資料を提示し，昨年度に学習したことをクイズ形式で思い出させる。 ◎T2は机間指導しながらプリントに丸を付けていく。 ①バス停についたら確かめること ・時刻表で「行き先」と「時刻」 ②バスの待ち方 ・1列に並ぶ	・プリント配付 ・「バスノート」デジタル資料

<p>3 料金箱の模型を使って、降車の仕方を練習する。 (15分)</p> <p>4 次時の活動を知らせる。 (5分)</p>	<p>③バスが近づいてきたら ・「行き先」を確認する</p> <p>④バスに乗るとき ・「入口」「出口」</p> <p>⑤バスに乗ったら ・「整理券」をとる</p> <p>⑥バスの中では ・いすに座る ・手すりをつかむ</p> <p>⑦マナー ・「優先席」</p> <p>⑧バスを降りるとき ・降りるバス停か確かめる ・「運賃表」で運賃の確認 ・「ボタン」をおす ・「運賃箱」にお金と整理券を入れる</p> <p>○降りるときに、どこにお金と整理券を入れたらいいか思い出しましたか？ 科学館へ行くときに困らないように、実際に練習してみましょう。</p> <p>◎料金箱の側で見守班と、実践班を前に出して行う。困ったときだけ見守班からヒントを出すようにさせる。</p> <p>○バスの乗り方はもう大丈夫ですね。 では、次の時間に「地下鉄」について学習します。 ※大学生へのお礼</p>	<p>・料金箱の模型</p>
---	---	----------------

学習活動	発問 (T1○, T2●) 支援 (◎)	教材など
<p>1 地下鉄について学習する。 (20分)</p>	<p>○スライドを見ながら地下鉄について学習していきましょう。 大事なところはカードにまとめてもらいます。</p> <p>◎T2は机間指導を行う。</p> <p>①地下鉄の説明 ・バス8台分 ・電気で動く</p> <p>②・乗客800人 ・運転手は1人</p> <p>③地下鉄のすごいところ ・はやい！時間どおり！ ・まち時間がみじかい！ ・地きゅうに やさしい！</p> <p>④駅の入り口 ・シンボルマーク</p> <p>⑤乗る前</p>	<p>・カード配付 ・デジタル資料</p> <p>・板書</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・運賃を調べる ⑥券売機で切符を買う ⑦改札口 →カードクイズ ⑧改札口確認 緑の矢印 ⑨改札口確認 ○× ⑩改札口 <ul style="list-style-type: none"> ・キップの入れ方(表), 取り方 ⑪電車の待ち方 <ul style="list-style-type: none"> ・「ホームさく」 ・降りる人が降りてから乗る ⑫電車の中 <ul style="list-style-type: none"> ・いすに座るか手すりを持つ ・優先席 ・ドアに指を挟まない ⑬電車を降りたら <ul style="list-style-type: none"> ・改札口 ・キップは回収される 	
<p>2 乗車マナーについて考える。 (20分)</p>	<p>○バスの学習では、マナーについて学習しましたね。おさらいしてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①座り方 ②優先席 ③静かに乗る <p>○では、地下鉄ではどんなことに気をつけたらいいでしょう。カードに書いてみましょう。</p> <p>○スライドで確かめてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①乗り方 ②座り方 ③優先席 ④キップの持ち方 <p>●スライド以外のことを書いてくれた人に発表してもらいましょう。(意図的氏名)</p>	<p>・デジタル資料</p>
<p>3 まとめ (5分)</p>	<p>○今日の学習の感想をカードにまとめましょう。</p> <p>○今日は、バスと地下鉄について学習しました。これで自信をもって科学館に行けそうですね。</p>	

5 評価

※おおむね満足とする児童の姿

評価観点：思考・表現 評価方法：行動観察、学習シート

バス・地下鉄について分かったことをまとめたり、自分なりの考えを記入している。

※努力を要する児童への支援

T2が机間指導し、板書の大切なポイントを確認したり、昨年度の学習を思い出させたりしながら考えさせていく。

6 板書計画

のりものに のろう

いつ	12月6日
どこへ	かがくかん
のりもの	・バス
	・地下てつ

地下てつに のろう

- ・バス8台分
- ・キップは, おもて
- ・800人

ここがすごい

- ①はやい! 時間どおり!
- ②まち時間がみじかい!
- ③地きゅうに やさしい!

第2学年 生活科指導案

平成24年1月27日(金) 4校時

指導者 先崎 智

場 所 2-1教室

1 本時の目標

模擬券売機、模擬改札機を使った活動を通して、地下鉄乗車券の購入の仕方や改札の通り方について知り、一人で言うことができるようにする。

2 本時の指導

(指導過程)

主な学習活動	指導・支援 (○) 手だて (・)	準備物
<p>1. 地下鉄の乗り方を知る。</p> <p>① 運賃表の見方 ② 券売機の使い方 ③ 改札の通り方 ④ ホームでの待ち方 ⑤ 乗車の仕方 ⑥ 車内での過ごし方 ⑦ 降車の仕方 ⑧ 下車時の改札の通り方</p>	<p>・パワーポイント資料を使い、画面を見ながら確認していく。</p> <p>○大切な事柄について問いかけることで、理解を深めるようにする。</p>	<p>テレビ PC</p>
<p>2. 実際にやってみる</p> <p>① 乗車券の買い方</p> <p>② 改札の通り方</p>	<p>・硬貨を入れる→ボタンを押す→乗車券を取り出すを実際に行わせる。</p> <p>○友達の様子を見ながら、乗車券を買う際に気をつけることに意識を向けるよう働きかける。</p> <p>○箱の内側から模擬乗車券を差し入れる。</p> <p>・模擬改札機に乗車券を通し、忘れずに取る。</p> <p>○友達の様子を見ながら、改札機を通る際に気をつけることに意識を向けるよう働きかける。</p> <p>○箱の内側で、模擬乗車券を受け取り、取り出し口に差し出す。</p> <p>○降車時の改札の通り方も行う。</p>	<p>模擬券売機 模擬硬貨 模擬乗車券</p> <p>模擬乗車券 模擬改札機</p>
<p>3. 本時の活動を振り返り、次時の予定を知る。</p>		

平成23年度 2学年 校外学習 実施計画（案）

仙台市立茂庭台小学校 2学年

1 ねらい

- ・公共交通機関の利用の仕方やマナーを知る。

2 日時

平成24年1月31日（火） 8：40～14：35

3 参加児童 2学年 60名（1組31名、2組27名）

4 引率

先崎、鈴木、小野寺、佐藤（典）
保護者ボランティア（東山）

5 活動計画

時刻	活動内容	備考
8：40	学校出発（徒歩）→ 茂庭台5丁目バス停	
8：50	バス乗車 ・後方の乗車口から乗車し、整理券を取る。	※臨時増発便に、模擬料金箱を設置させていただく。
9：00	茂庭台5丁目バス停 出発 (乗車中のマナーの実習)	
9：25	地下鉄富沢駅 到着 バス下車 ・前方の降車口で、模擬紙幣を模擬料金箱に入れて下車。 ・富沢駅会議室に移動。	※模擬貨幣は、あらかじめ児童の財布に入れさせておく。
9：30	あいさつ 地下鉄の乗り方やマナーの学習（お話） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・乗車券の購入の仕方、改札の通り方 ・ホームでの安全確保 ・乗車中のマナー、駅の施設の使い方 </div>	
10：00	トイレ。集合・整列後、券売機前へ移動	
10：15	切符を購入し、改札機を通る ・一人ずつ切符を購入し、改札を通る。 ・改札を通った先で、集合し待機する。	一人あたり 100円
10：35	ホームへ移動開始 ・1車両1クラスを目安にしてホームに並び、待機する。	
10：46	地下鉄に乗車 ・マナーを守って乗車する。 ・グループで固まって乗る。	

10:49	長町南駅で、地下鉄を下車 ・ホームで学級ごとに人数確認。 ・改札を通る。	※確実に下車するように働きかける。	
10:55	長町南駅の券売機前に集合・整列 切符を購入し、改札機を通る ・一人ずつ切符を購入し、改札を通る。 ・改札を通った先で、集合し待機する。	一人あたり 100 円	
11:20	ホームへ移動開始 ・1車両1クラスを目安に、ホームに並び、待機する。		
11:30	地下鉄に乗車 ・マナーを守って乗車する。 ・グループで固まって乗る。		
11:33	富沢駅で、地下鉄を下車 ・ホームで学級ごとに人数確認。 ・改札を通る。		
11:40	富沢駅を出発（徒歩）→富沢地下鉄車両基地へ		
12:10	富沢地下鉄車両基地到着後、会議室へ移動 あいさつ 昼食、トイレ		
13:00	(1組)	(2組)	※バスのマナー学習では、臨時増発便の車両を使って、交通局の方にお話をさせていただく。
	富沢地下鉄車両基地見学	バス車内でマナー学習	
13:30	バス車内でマナー学習	富沢地下鉄車両基地見学	
14:00	あいさつ 富沢地下鉄車両基地 出発（臨時増発便）		
14:25	茂庭台5丁目バス停 着。 茂庭台小学校まで移動。（徒歩）		
14:35	茂庭台小学校 着。解散。		

6 持ち物

- リュックサック しおり お弁当 水筒（水かお茶） おしぼり 敷物
おやつ（昼食後に食べられる分だけ） ゴミ袋（レジ袋） 鉛筆・けしごむ
雨具（傘かカッパ） ハンカチ・ちりがみ 財布（百円硬貨2枚） 防寒着

7 経費（児童一人あたり）

- バス臨時増発便 460円 (29400÷64) ←事後に集金
地下鉄運賃 200円 (富沢ー長町南 100円×2) ←当日財布に入れる

平成 23 年度の授業で作成した教材

<低学年>

- ・ 電子教材「バスノート」
- ・ 電子教材「地下鉄にのって出かけよう！」
- ・ 電子教材「バス・地下鉄のおさらい」
- ・ プリント「みんなで使おうよワークシート」

<中学年>

- ・ 副読本「わたしたちのまち仙台」(平成 24 年度版)の抜粋

バスノート



アリ



おねえさん



コテツ

1. バスの のりかた・おりかた

① ^{てい}バス停に ついたら

^{てい}バス停についたら どんなことを たしかめれば いいのかな？

じこくひょうで
「いきさき」と
「じこく」を
たしかめよう。

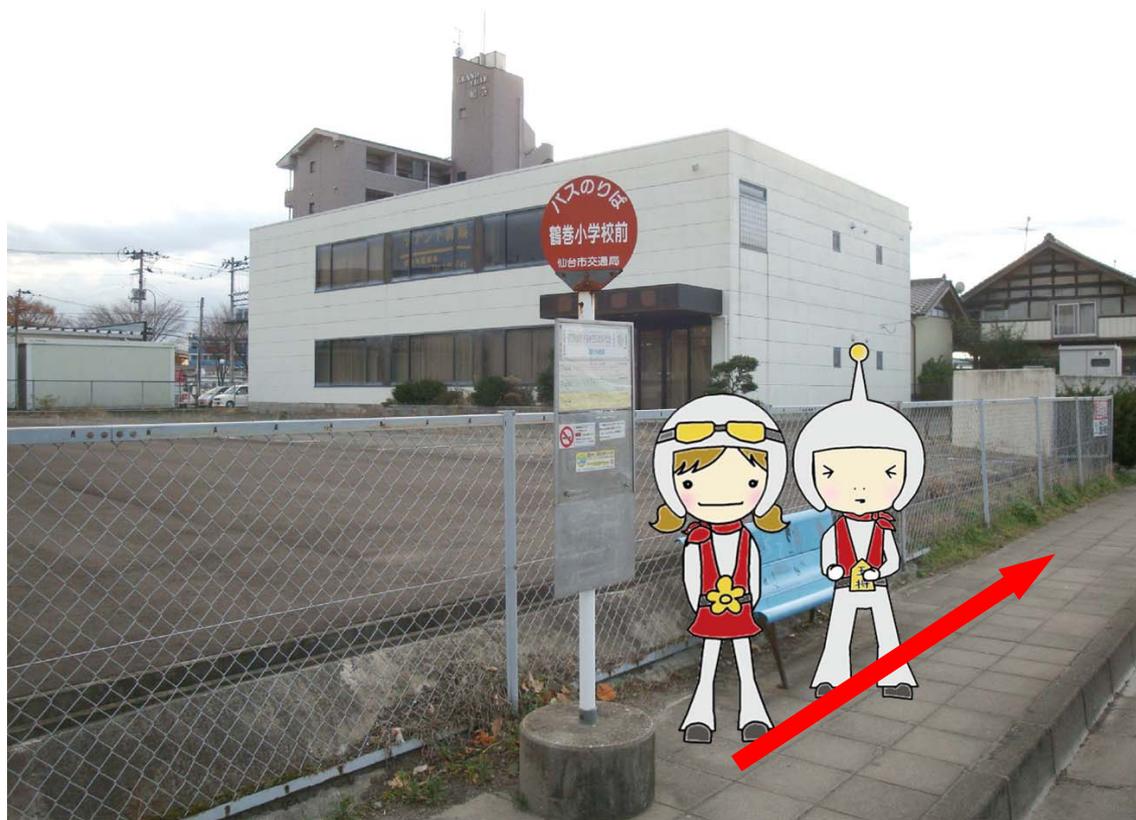


1. バスの のりかた・おりかた

②バスの まちかた

^{てい}バス停でバスをまつときはどんなことをちゅういすればいいのかな？

あるく^{ひと}人の
じゃまに ならない
ように、いちれつに
ならんでね。



1. バスの のりかた・おりかた

③ バスが ちかづいてきたら

バスがきたら、どんなことを
かくにんすればいいのかな？

バスの まえや
よこにある
「いきさき」を
かくにんしてね。



1. バスの のりかた・おりかた

④バスに のるとき

バスにのるのは、まえかな？
うしろかな？

バスを おりるときは
まえの ドアからだよ！

バスに のるときは
うしろの ドアからだよ！



1. バスの のりかた・おりかた

⑤バスに のったら

バスにのったら、することは
どんなことかな？

バスカードは
ここに い 入れるよ。



オレンジの はこから
で 出てくる「せいりけん整理券」を
1まい とるよ。



1. バスの のりかた・おりかた

⑥ バスの ^{なか} 中では

バスの ^{なか} 中では、どのように
していれば いいのかな？



あいていたら、イスに すわる。
イスに すわれないときは、
てすりを しっかり もとう！

1. バスの のりかた・おりかた

⑦バスを おりるとき



うんちんひょう
運賃表の
うえ
上の ひょうじや、
しゃないほうそうで、
おりる バス停か どうかを、
てい
かくにんしよう！



1. バスの のりかた・おりかた



1



うんちんひょう うんちん
運賃表で 運賃 (バスだい)
を かくにんしよう!

このばあいは、1番の 整理券は、
はんぶんの 170えんになるよ!

1. バスの のりかた・おりかた

バスから おりるときは、
どうすれば いいのかな？



つぎの ^{てい}バス停で おりるときは
ちかくの ボタンを おそう。



1. バスの のりかた・おりかた



バスカードは
ここに 入れるよ。



かね せい り けん
お金や 整理券を
入れるのは どこかな？



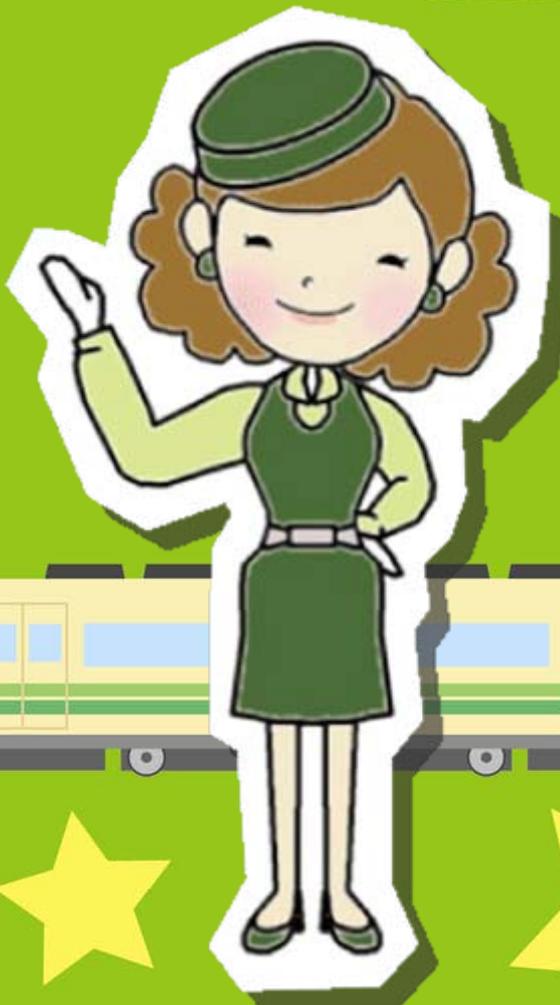
せい り けん
「整理券」と
いっしょに、
うんちん うんちん ばこ
運賃を 運賃箱に
入れて、
おりるよ。



ちかてつ
地下鉄にのって出かけよう!



アリ



おねえさん



コテツ



ちかてつ

しゃ

1. 地下鉄の でん車は どんな のりもの？

ちかてつ

しゃ

おお

①地下鉄の でん車の 大きさ

ちかてつ しゃ
地下鉄の でん車は
どれくらいの おお
大きさなの？



ちかてつ しゃ
地下鉄の でん車は
バス8だと
おなじくらいだよ。



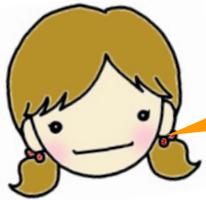
ちかてつ しゃ
地下鉄の でん車って
どうやって うごいているの？



ちかてつ しゃ
地下鉄の でん車は
でんきをつかって
うごいて いるんだよ。

1. 地下鉄の でん車は どんな のりもの？

②地下鉄の でん車の 中



ちかてつ 地下鉄の でん車に 人は
どれくらい のれるの？



うんてんせきは
どうなってるの？



いちどに やく800人の
ひと
人が のれるんだよ。

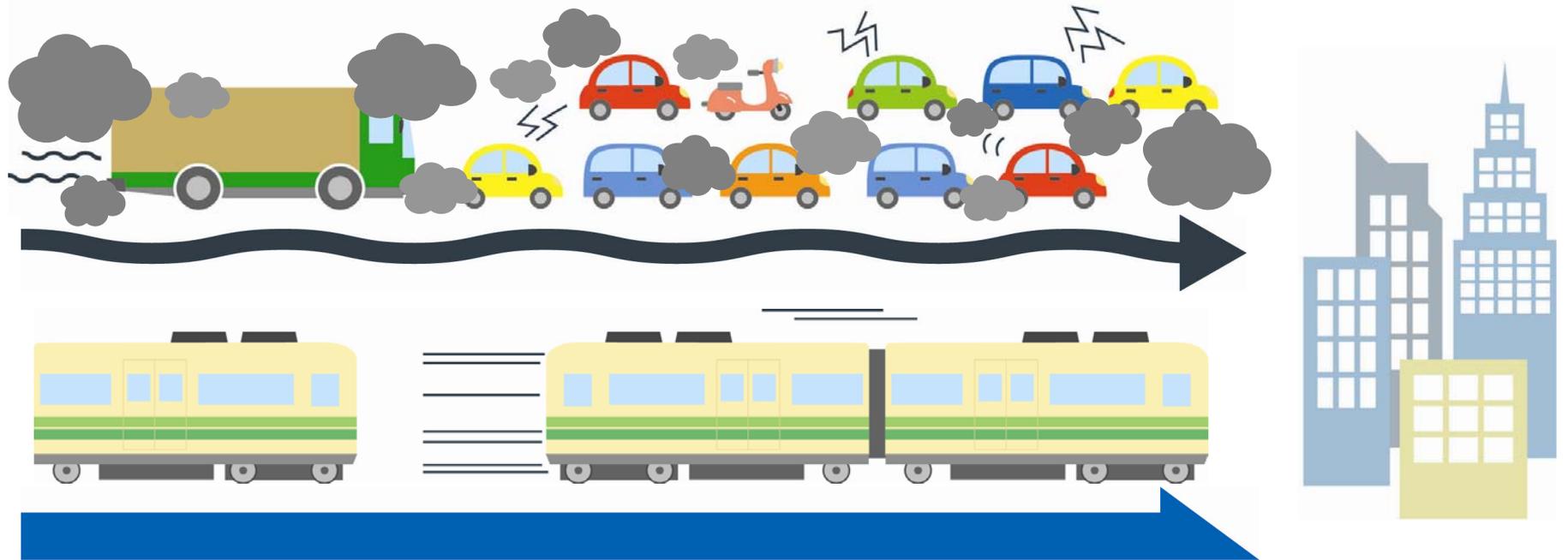
うんてんしゅさんが
ひとりで うんてんして
いるんだよ。



ちかてつ

しゃ

2. 地下鉄の でん車の すごいところ



①はやい！じかんどおり！

どうろじゅうたいや しんごうが
ないから、はやいんだよ。

②まちじかんが みじかい！

1日に やく170かい
はしているんだよ。

③ちきゅうに やさしい！

たくさんの人が のれるから、
ちきゅうに やさしいんだよ。

ちかてつ 地下鉄の しゃ でん車の のりかた・おりかた

えき ① 駅の 入りぐち 入口

ちかてつ 入りぐち
地下鉄の 入口には、シンボルマークや
えきめい
駅名が ひょうじ されているよ！



↑
シンボルマーク



エレベーター
↓



3. 地下鉄の でん車の のりかた・おりかた

うんちん

② 運賃を しらべよう



① みんなが いる駅は、●の 駅だよ！おりのる駅を さがそう！
 わかったら、どこいきの でん車に のるか しらべてみよう！

地下鉄運賃表

MI-CHU	泉中央	290	[150]
YAOTOME	八乙女	290	[150]
KUROMATSU	黒松	240	[120]
TAHIGAOKA	旭ヶ丘	240	[120]
DAINOHARA	台原	200	[100]
TA-SENDAI	北仙台	200	[100]
KITA-YONCHO	北四番丁	200	[100]
KOTODAI-KOEN	勾当台公園	● 当駅	
HIROSE-DORI	広瀬通	200	[100]
SENDAI	仙台	200	[100]
GUTSU-BASHI	五橋	200	[100]
AIWASO-BASHI	愛宕橋	200	[100]
KAWARAMACHI	河原町	240	[120]
NAGAMACHI-ITOME	長町一丁目	240	[120]
NAGAMACHI	長町	240	[120]
NAGAMACHI-MINAMI	長町南	240	[120]
TOMIZAWA	富沢	290	[150]

●から 上の駅に いくときは
 いずみちゅうおういき
 「泉中央行」だよ！



●から 下の駅に いくときは
 とみざわいき
 「富沢行」だよ！



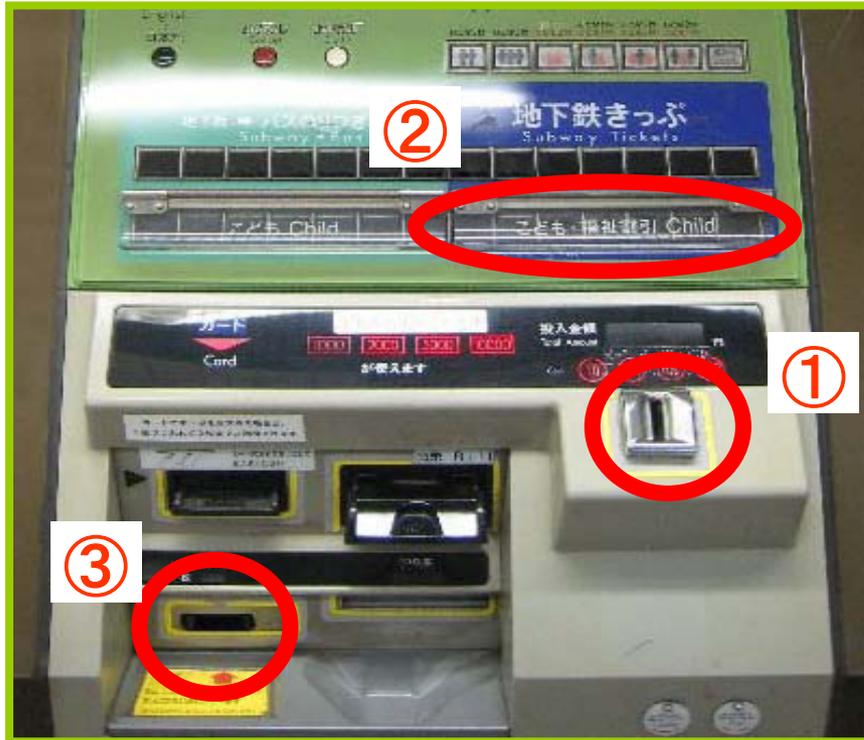
② 運賃を しらべよう！みんなは
 大人の はんぶんの 運賃だよ！

3. 地下鉄の でん車の のりかた・おりかた

③きっぷの かいかた



けんばいき
券売機で きっぷを
かきましょう。



けんばいき
＜券売機＞



ちかてつ
地下鉄は のる まえに
きっぷを かうんだね。



かね い
①お金を 入れよう！

こども うんちん
②子供運賃の きっぷボタン
お
を押そう！



で
③出てきた
きっぷを
とろう！



ちかてつ

しゃ

3. 地下鉄の でん車の のりかた・おりかた

かいさつ

④改札の とおりかた

かいさつ

改札は、きっぷを きかいに
い
入れて かくにんする ところだよ



かいさつ
<改札>



でん車しゃに のるまえに
かいさつ
改札を とおるんだね



かいさつ

とおれる 改札は
どこかな？



みどりの
やじるしの
かいさつ
改札が
とおれるよ！

3. 地下鉄の でん車の のりかた・おりかた

④改札の とおりかた

かいさつ



きかいに きっぷを 入れて
かいさつ
改札を とおりましょう!



きっぷは
わすれずに
とろう



おもて
表にして
入れてね!



おもて
きっぷの 表

ちかてつ

しゃ

3. 地下鉄の でん車の のりかた・おりかた

⑤ でん車の まちかた・ならぶ ばしょ



ばんせん とみざわいき
↑1番線は「富沢行」



ホームさく
によりかから
ないでね



ホームさく

はくせんの
うちがわに
ならぼう



ばんせん いずみちゅうおういき
↑2番線は「泉中央行」



ひとり
おりの人が おりやすい
ように あおいろの
ところで まちましよう。



しゃ ひとり
でん車は おりの人が
おりてから のりましよう。

ちかてつ

しゃ

3. 地下鉄の でん車の のりかた・おりかた

⑥ でん車の 中は

しゃ なか

きちんと イスに
すわるか、てすりを
しっかり もちましょう！

しゃ なか
でん車の 中は、
さわいだり しないで
しずかに しましょう！



ドアの ちかくでは ゆびを
はさまないように きを つけてね！



<ちゅういマーク>



としよ
お年寄りやからだの
ふじゆうひとせき
不自由な人に席を ゆずろうね！



ゆうせんせき
<優先席>

ちかてつ

しゃ

3. 地下鉄の でん車の のりかた・おりかた

⑦ でん車を おりたら



きいろの ^{でぐち}出口あんないを
かくにんして ^{かいさつ}改札まで
すすみましょう



エスカレーターは ^て手すりにつかまって、
^とたち止まったままのりましょう。



^{かいさつ}とおれる改札は どこかな？



^{かいさつ}みどりの やじるしの 改札が
とおれるよ！



^{おもて}表にして ^い入れてね！



きっぷは ^{きかい}きかいが ^{かいしゅう}かいしゅうするから、
^と止まらずに ^で出よう！



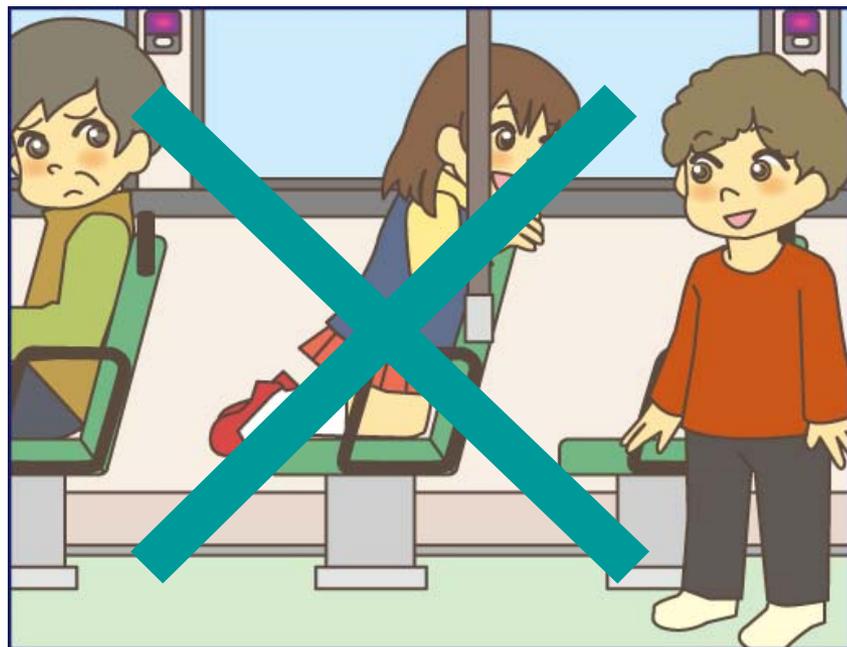
ち か てっ

バス・地下鉄の
おもしろい



1. バスのおさらい

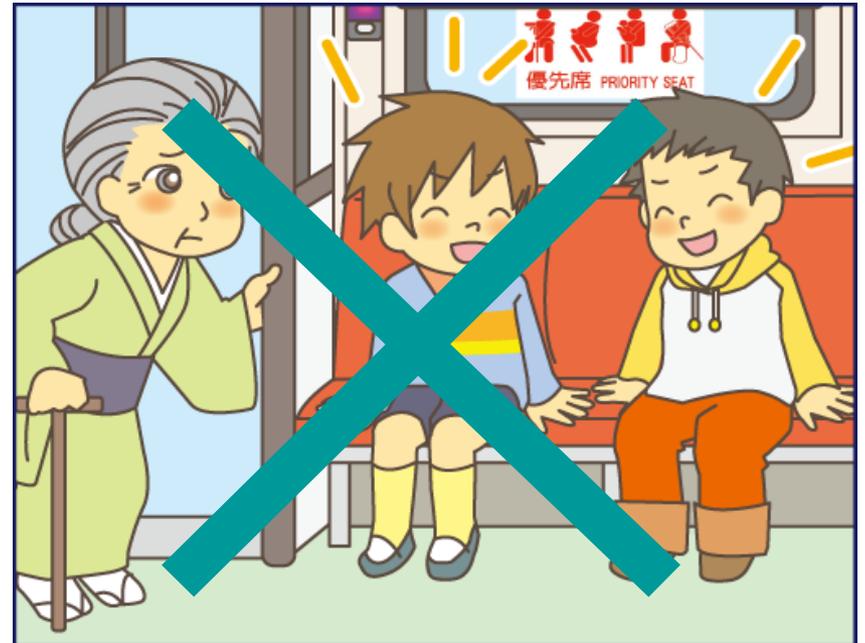
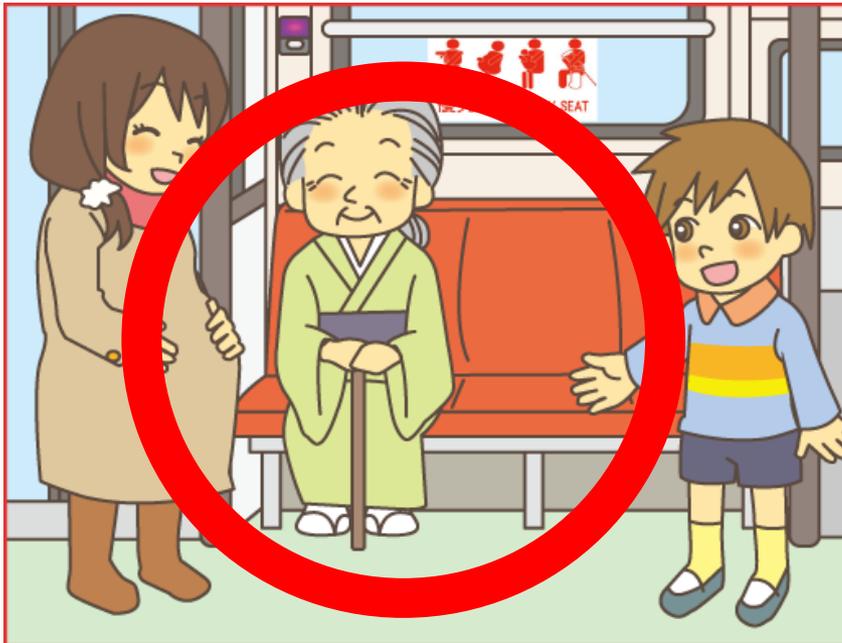
① しやない 車内ではちゃんとすわるか、
てすりをもちましょう



1. バスのおさらい

ゆうせんせき
② 優先席  では、
としよ 優先席 PRIORITY SEAT

お年寄りや、からだの不自^ふ自由^{じゆう}なかたに
せき
席をゆずりましょう



1. バスのおさらい

③ ^{しゃない}車内ではしずかにしましょう



ち か てつ

しゃ

2. 地下鉄の でん車の おさらい

しゃ

ひと

ひと

① でん車は「のる人」と「おりる人」

どっちが さきかな？



しゃ

ひと

でん車は 人が おりてから、のりましょう。

ちかてつ

しゃ

2. 地下鉄の でん車の おさらい

しゃ

しない

② でん車の 車内では どっちが ただしいかな？



しゃ

なか

でん車の 中や ホームでは、さわいだり、
すわりこんだり するのは やめましょう！

ちかてつ

しゃ

2. 地下鉄の でん車の おさらい

しゃ

ゆうせんせき

③ でん車の 優先席では、
どっちが ただしいかな？



ゆうせんせき

としよ

優先席では、お年寄りや からだの

ふじゆう

せき

不自由な かにに 席を ゆずりましょう！

2. 地下鉄の でん車の おさらい

④ きっぷは、どのように もってるのが
ただしいかな？



きっぷは おったりすると、きかいが よみとれ
なくなるから、だいじに していきましょう！

みんなで行こうよ　つかおうよ

月	日	名前
---	---	----

1. 地下てつの 電車の 大きさ

バス 台分。

2. 1台の 地下てつに のれる 人数 人。

3. 地下てつの電車のすごいところ

①

②

③

4. 通れる かいさつは どこかな？



5. きっぷは（ おもて ・ うら ）にして 入れる。

6. 地下鉄の電車 のマナーを 考えよう。

7. 今日の学しゅう



資料編にある地図『仙台市の様子 1・2』を見ると土地の様子がよく分かりますね。



◎市の様子を写真や地図で見てみよう

仙台市の東西南北の空からさつえいした写真を見てみましょう。また、川、鉄道、大きな道路を表した地図も見てみましょう。仙台市の土地の様子を写真や地図を見て、調べる計画をたてましょう。



(2004年10月撮影)



西の方には、山が多いんだね。木がたくさんしげっているよ。大きなダムがあるんだね。

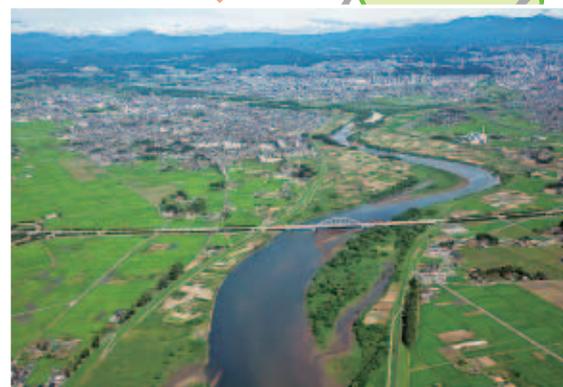


イメージキャラクター リモくん

地下鉄東西線は、平成27年度にかんせいする予定だよ。東の荒井駅から、西の動物公園駅まで28分で走るんだよ。



南の方は、川にそって田んぼが広がっています。



(2009年7月撮影)

東の方には、港が見えました。工場がたくさん集まっています。



(2009年5月撮影)

いくつかのグループに分かれて調べましょう。

- 店やビルが集まっているところ
 - 田や畑が多いところ
 - 家が集まっているところ
 - 工場の多いところ
 - 山の多いところ
- 東西南北や区ごとに分かれて調べてもいいですね。



(2008年9月撮影)

仙台市の北の方には家が集まっているところがたくさんあるね。大きなショッピングセンターも見えます。



学び方コーナー

◎じっさいに、たんけんができないときは？

- 他の学校の3年生に手紙やメールでたずねてみよう！
- インターネットで調べてみよう。

📍 ホームページアドレス

仙台市教育センターのホームページアドレス
<http://www.sendai-c.ed.jp/>

わたしたちの仙台市も見てみよう

仙台市のホームページアドレス
<http://www.city.sendai.jp/>

学び方コーナー



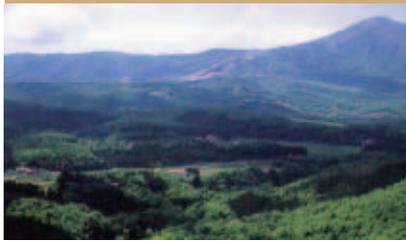
※ 八方位
 方位をくわしく表すことができます。

土地の様子や使われ方について調べたことを地図でたしかめましょう。
場所によってどんなちがいがあるのか考えましょう。



◎市の土地のとくしよくについて考えよう

①山や森林が多いところ



②住宅が多いところ



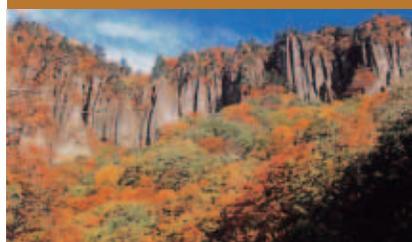
③草地や牧草地



北や西の方は土地が高くなっているね。だから森や林が多いんだね。



④山の多いところ



どうして土地の使われ方が場所によってちがうのか考えよう。

⑤仙台駅



仙台駅には、電車、新かん線、地下鉄が集まっています。
たくさんのバスが集まるバスプールもあります。

高いところ

少し高いところ

ひくいところ

住宅の多いところ

おもな地図記号

Q Δ 森林 || || 田
V 畑 ☀ 工場

⑥店やビルの多いところ



⑦工場の多いところ



工場は、海や高速道路の近いところにあるのはなぜかな？



⑧田や畑の多いところ



田や畑は東のひくい土地のところに集まっているよ。



◎仙台市をおそった大きな地震



天じょうがおちた仙台駅新幹線ホーム(2011年3月撮影)

2011(平成23)年3月11日午後2時46分、大きな地震が occurred.

仙台市では、多くの場所であらゆるものが壊れたり、山やがけがくずれたりするなどのひがいを受けた。

特に、宮城野区や若林区の海に近いところでは、津波によって多くの家やたてものが流されたり、多くの人が無くなったりするなどの大きなひがいを受けた(東日本大震災)。



(2011年3月撮影)

多くの工場やしせつが集まっていた宮城野区の仙台港。

多くの工場や船が津波のひがいを受けた。

名取川にそって水田が広がっていた若林区の海ぞいの地区。がれきが流れてきたり、海水をかぶったりしたため、その年は田植えができなくなりました。



(2011年3月撮影)



みなさんの中にも、お家や学校が地震のひがいを受けた人がいることでしょう。家族や地域のために、どんなことに取り組んだか話し合ってみましょう。



水道がとまったため、井戸から水をくむボランティアをする若林区の小学生(2011年3月撮影)。



がれきのかたづけなどをしてくれたボランティアの人たちのくつを洗う宮城野区の小学生(2011年6月撮影)。

ぼくの家では水道が止まったので、給水車の水をもらいに行きました。家族みんなで運びました。



わたしは、食べ物を買うためにスーパーの列にならびました。寒くて大変でした。



受けたひがいはそれぞれがいますが、みんなできることに取り組んでいたのですね。



考えよう

消防署や地いきの人々は、火事をふせぐためにどんな努力をしているのだろう。

消防団の話



消防団は地域に住んでいる人々が中心になって作られています。ふだんは自分の仕事をしているんですよ。消防署の人と協力して消火活動をしています。

◎火事をふせぐためにできること

「何よりも火事を起こさないことが一番なんだよ。」
 という署長さんの話を聞いて火事をふせぐ取組についても調べることにしました。

〈火事をふせぐために〉



消火せつびを見て回る巡回指導



火災予防運動をよびかけるポスター

「この前、近所のおじさんたちが、夜、見まわりをしていたのを見かけたよ。」
 消防署の人とはちがう消防団の人がいて、わたしたちを守ってくれていることも分かりました。
 たくさんの方が協力し合ってわたしたちは安心してくらすことができると分かりました。
 火事をふせぐためにわたしたちができることはないでしょうか。

みんなで考え作った防火ポスター



標語を考えたりポスターを作ったりしました。

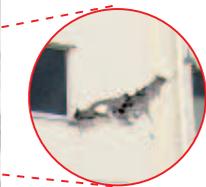
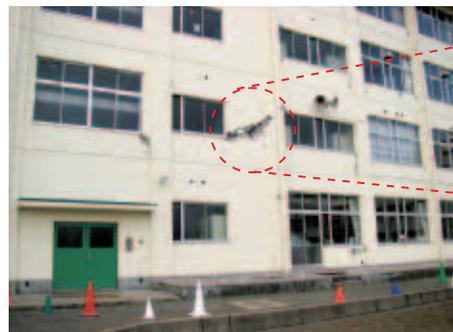


1 選択B
 地震や津波から身を守る

◎東日本大震災

2011(平成23)年3月11日(金)午後2時46分、わたしたちのすむまちを、巨大地震が襲いました。今まで誰も経験したことのない強い揺れに、みんなとても恐ろしい思いをしました。

これは、地震が起きた翌日に配られた新聞です。新聞社も被害を受けましたが、他の県の新聞社と協力して、一日も休まないで新聞を発行し続けました。



太白区のわたしたちの学校の校舎も被害がありました(2011年5月撮影)。

※その後、マグニチュード9.0(暫定値)と修正されました。停電が続いたので、新聞やラジオが伝える情報がとても役に立ちました(河北新報社2011年3月12日掲載、共同通信社写真提供)。



天井が落下したJR仙台駅新幹線ホーム(青葉区、2011年3月撮影、河北新報社写真提供)。

仙台駅も壊れてしまい、新幹線も他の電車も止まってしまったよ。



児童・保護者アンケート結果

<児童アンケート>

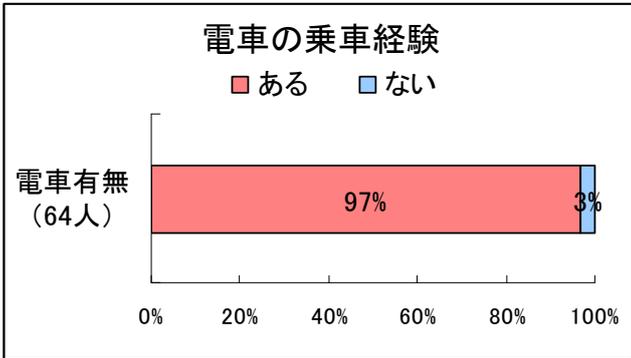
- ・ H23 児童アンケート結果
- ・ アンケート票(鶴巻小学校・茂庭台小学校)

<保護者アンケート>

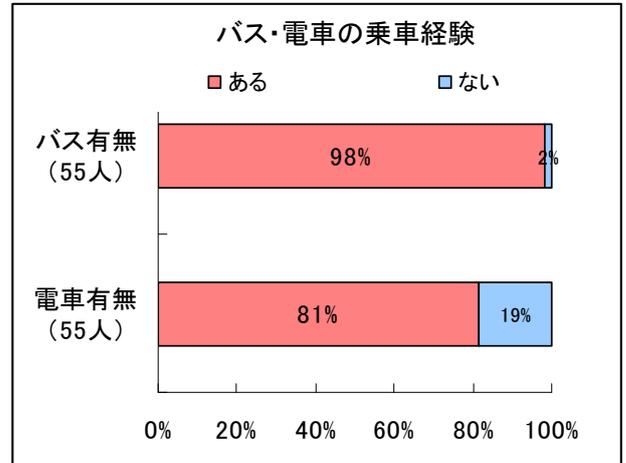
- ・ H23 保護者アンケート結果
- ・ アンケート票(鶴巻小学校・茂庭台小学校)

H23 児童アンケート結果

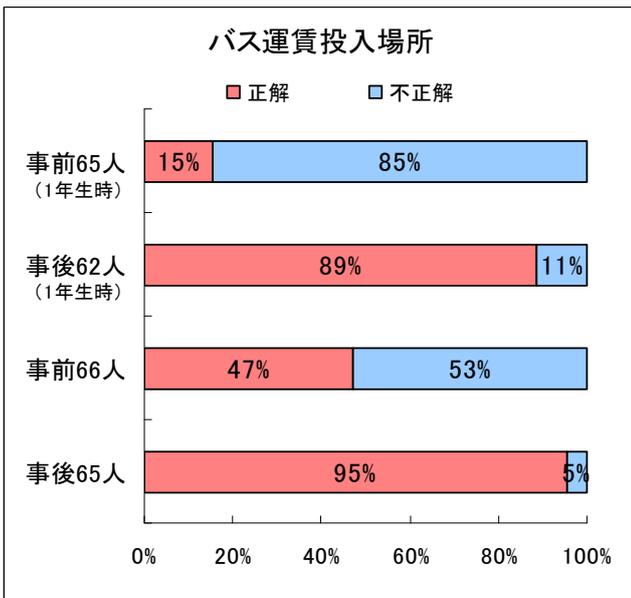
<鶴巻小学校>



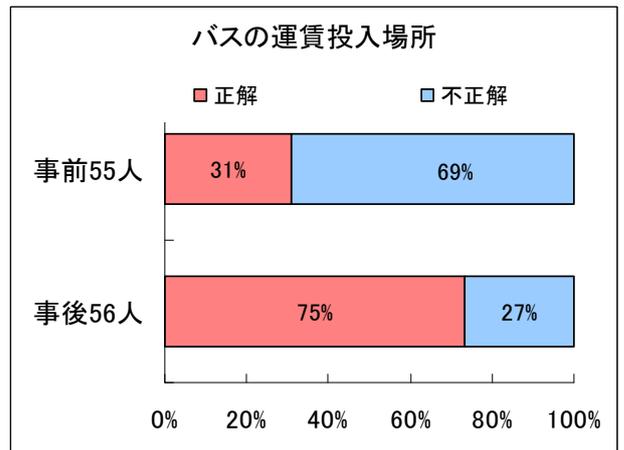
<茂庭台小学校>



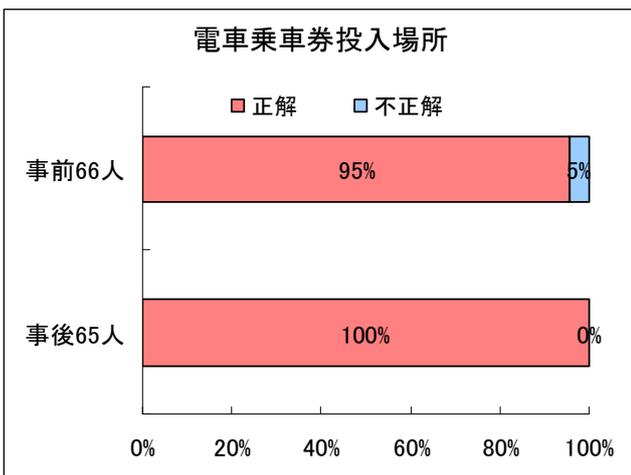
<鶴巻小学校>



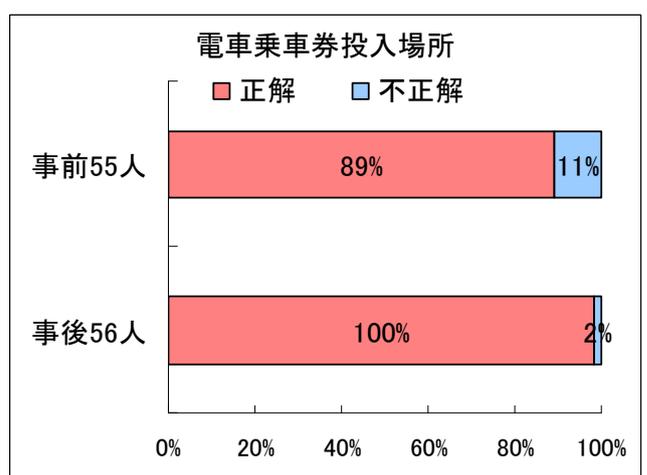
<茂庭台小学校>



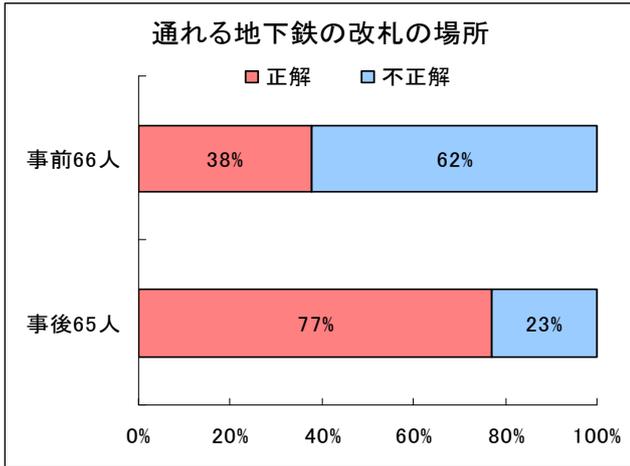
<鶴巻小学校>



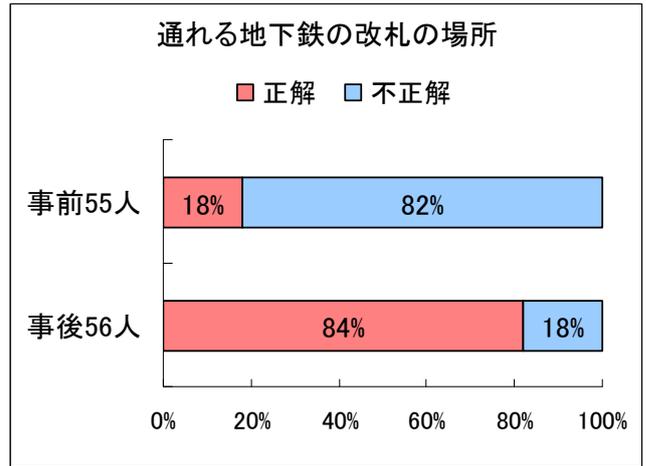
<茂庭台小学校>



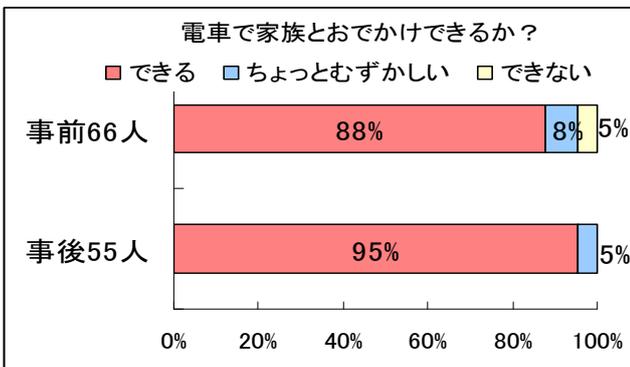
<鶴巻小学校>



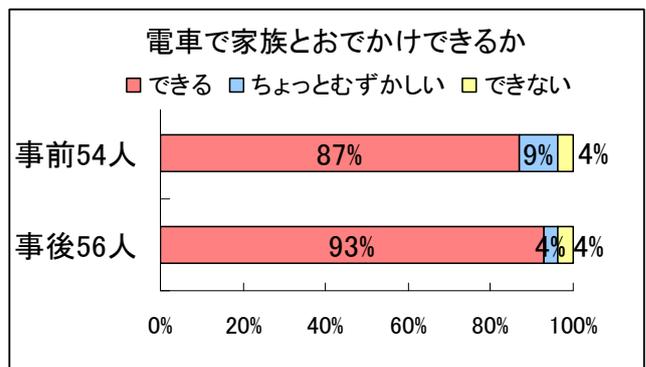
<茂庭台小学校>



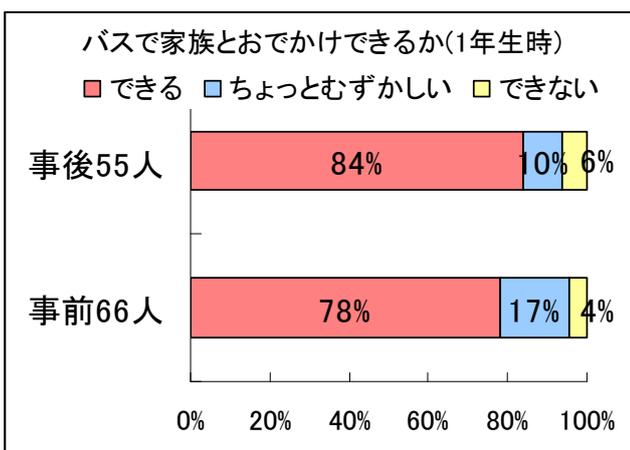
<鶴巻小学校>



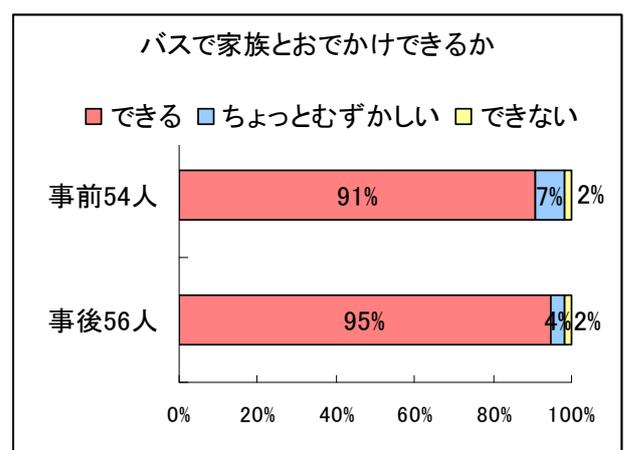
<茂庭台小学校>



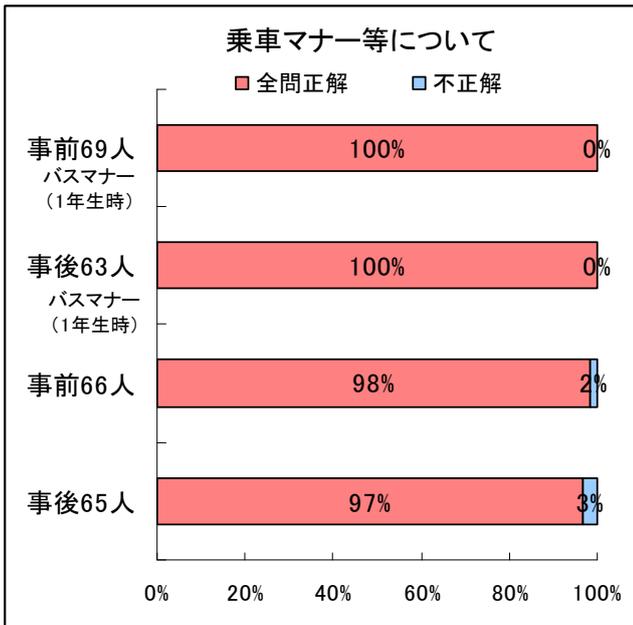
<鶴巻小学校>



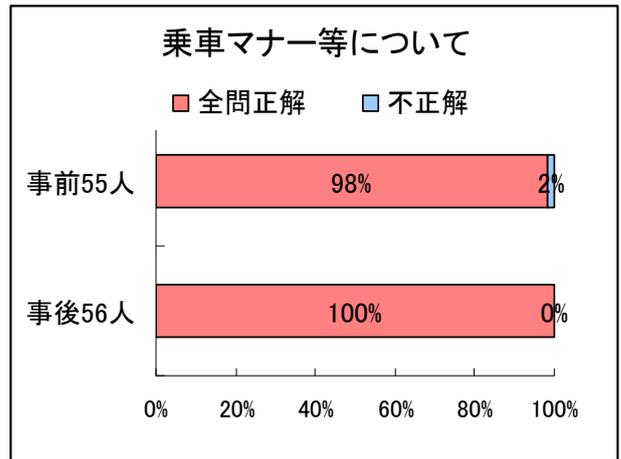
<茂庭台小学校>



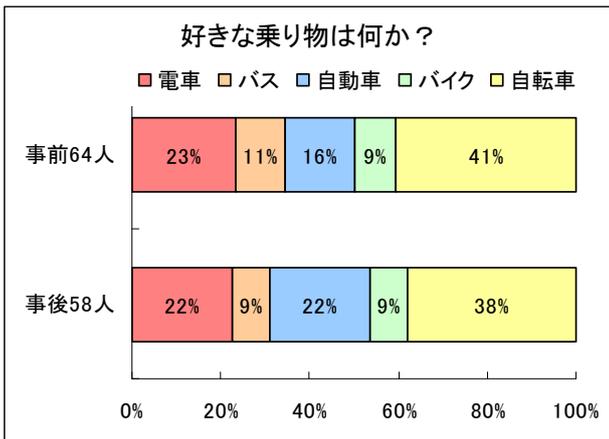
<鶴巻小学校>



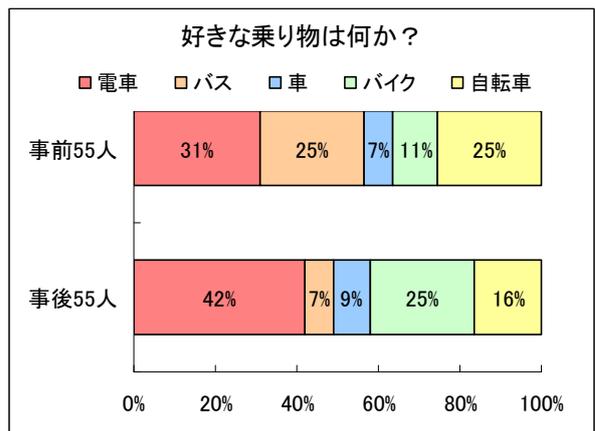
<茂庭台小学校>



<鶴巻小学校>



<茂庭台小学校>



のりものについてのクイズ

1. 一番好きなのりものは何かな？ 一つえらんで○をつけよう。

- ①車 ②バス ③でん車 ④バイク ⑤じてん車

2. でん車にのったことはあるかな？ 一つえらんで○をつけよう。

- ①ある ②ない

3. バスで お金や せいりけんを入れるばしょはどこかな？

入れるところに○をつけよう。



4. でん車の じょうしゃけんを入れるばしょはどこかな？

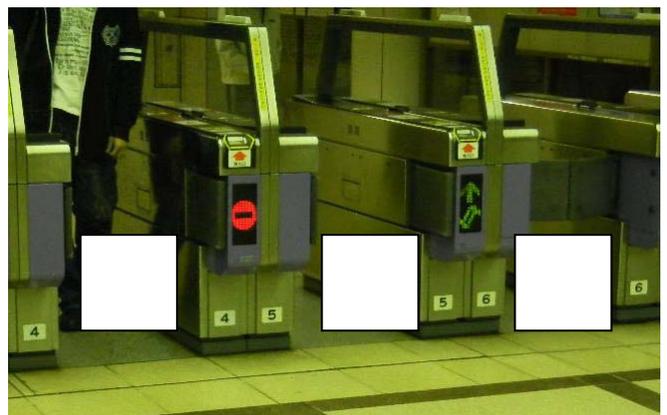
入れるところに○をつけよう。



5. 地下てつの かいさつで 通れるところはどこかな？

通れるところに○を、

通れないところには×をつけよう。



6. おうちの 人と いっしょに でん車に のることは できそうかな？

一つえらんで○をつけよう。

- ①できる ②ちょっとむずかしい ③できない

7. でん車に のるときは、 どうするのかな？

でん車 の 中 で やっ て よいこ とは ○ やっ ては いけな いこ とに は × を つけて ね。



こたえ



こたえ



こたえ



こたえ

のりものについてのクイズ

年 組(なまえ)

1. 一番 すきな のりものは 何かな? 一つ えらんで ○を つけよう。

- ①でん車 ②バス ③車 ④バイク ⑤じてん車

2. バスに のったことは あるかな? 一つ えらんで ○を つけよう。

- ① ある ② ない

3. でん車に のったことは あるかな? 一つ えらんで ○を つけよう。

- ① ある ② ない

4. どこからバスにのるかな?

○を つけよう。



5. バスで お金や せりけんを

入れる ばしょは どこかな?

入れる ところに ○を つけよう。



6. でん車の じょうしゃけんを 入れる

ばしょは どこかな?

入れる ところに ○を つけよう。



7. 地下てつの かいさつで 通れる

ところはどこかな?

通れるところに ○を,

通れないところには Xを つけよう。



8. おうちの 人と いっしょに バスに のることは できそうかな？
一つ えらんで ○を つけよう。

- ① できる ②ちょっとむずかしい ③できない

9. おうちの 人と いっしょに でん車に のることは できそうかな？
一つ えらんで ○を つけよう。

- ① できる ②ちょっとむずかしい ③できない

10. バスや でん車では どうするのかな？
やって よいことは ○, やっては いけないことには ×をつけてね。

< バスや でん車の 中では？ >



こたえ

< バスや でん車の 中の ゆうせんせき では？ >



こたえ

< でん車に のるときは？ >



こたえ

< きっぷは？ >

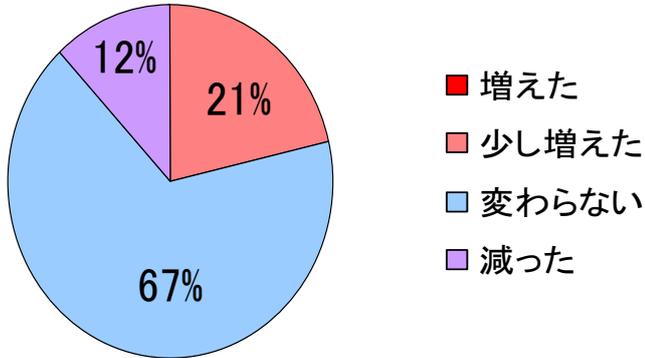


こたえ

H23 保護者アンケート結果

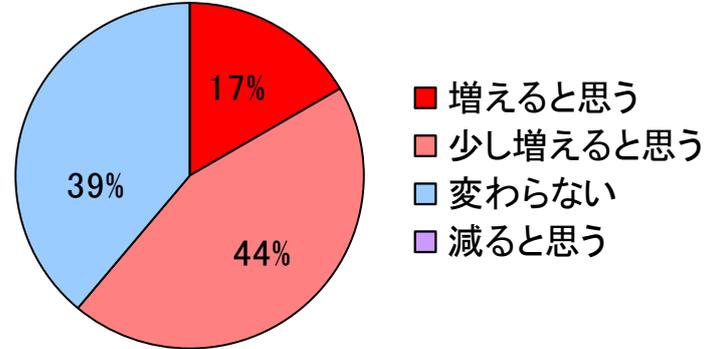
<鶴巻小学校> N=47

昨年(H22.12)の乗車体験以降、路線バスに
子供と乗車する機会は増えたか？

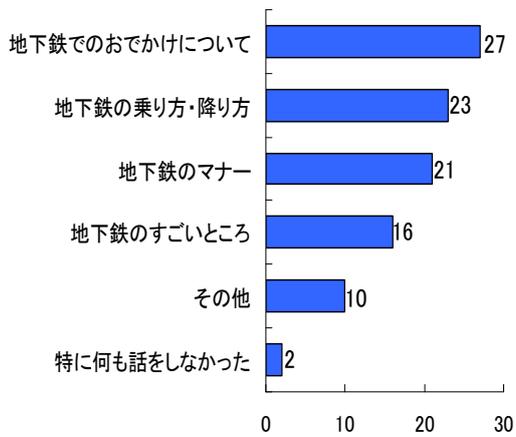


<茂庭台小学校> N=38

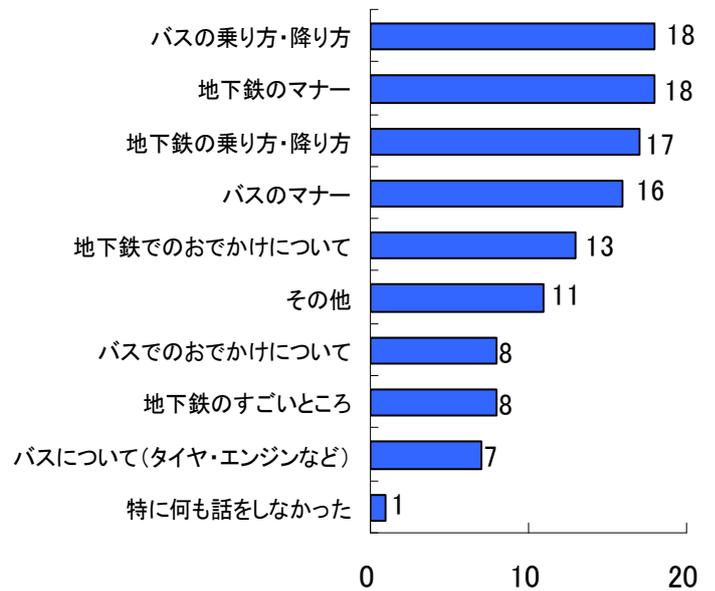
乗車体験後に、バスや鉄道に乗車する機会
は増えると思うか？



乗車体験後に、家族で話した内容



乗車体験後に、家族で話した内容



その他の自由回答

鶴巻小学校	茂庭台小学校
3つの駅しか乗らなかったのが今度にはもっと乗ってみたい	バスの運賃、もう少し安いともっと利用しやすいのに…と思います
バスも地下鉄もほとんど乗ることが無かったので、とっても楽しかったという話をしてくれました。	バスに乗っていつもは車で行くおばあちゃんの家に行こうねと話をしてもらいました。
地下鉄、バスを乗りつぎとても楽しかった。学校の皆や家族で地下鉄やバスに乗り出かせたいと話していました。	バス代がもっと安くなれば増えると思う
地震体験の話もしてくれました。楽しい校外学習だったようです。	切符を買ってバスや地下鉄に乗ってとても楽しく体験出来て良かったと思います。普段移動が車ばかりなのでバスや電車に乗る機会を作りたいねと話しました。
新幹線に乗りたいと言われちゃいました…	近くで見た地下鉄はカッコよかった。8年に一回地下鉄の点検をするなど、とにかく楽しかったようです。
普段、車での移動ばかりなのでバスや地下鉄での行動はとても新鮮で貴重な体験です。お年寄や妊婦さんに席を譲る事ができて勉強になった様で嬉しく思います。	地震がおきた場合について
・自分たちのほかに、どんな人が乗っていたか ・駅について ・地下鉄のスピードについて(電車のスピード)	地下鉄に初めて乗ったので楽しかったとの感想。
当日、通学途中での怪我により、痛さをこらえて頑張ってきた様です。家族とではなく、友だちと一緒に移動が楽しく、先生の説明して下さったことを詳しく教えてくれて、親も勉強になりました。	子供料金について
地下鉄に乗って、今度行ってみたい場所について	地下鉄に乗る前にさくがあるのはなぜかと思ったと話していました。
ついいつも車でばかり移動していましたので、このような学校を通して体験させていただいたことは、とてもありがたいことです。たまには、家族みんなでサッカーを見にとかユアスタに行く時など地下鉄を利用させてもらおうと思います。	きっぷのかいかたがわかった。
地下鉄車内とバスの車内の違いについて	ふだん車の移動が多いので、地下鉄やバスに乗れることにとても喜んでいましたので良いと思います。
どんな駅を通り過ぎたか聞いたところ、泉中央と旭ヶ丘と名前を言っていたのですが、どこで降りて、どう行ったなどはあまり覚えてなくて、目的地科学館がとても楽しかったようでした。	週3回くらい利用しております
息子と地下鉄は乗ったことないですね。すみません。	その後家族とバスに乗車した時にきちんと出来たという事を言っていました。

鶴巻小学校 保護者各位

小学校における交通環境学習に関するアンケート調査

仙台市交通環境学習推進委員会では、公共交通を利用した快適なまちづくりを実現するために、小学生への交通環境学習の普及を検討しております。この度は昨年度に引き続き鶴巻小学校のご厚意のもと、授業の一環としまして小学校における交通環境学習プログラムを実施させていただきました。

今回の鶴巻小学校での取り組みをさらに全市的な取組として発展させるためにも、ご家族の皆さまにアンケート調査を実施させていただき、交通環境学習プログラムの改善に活用していきたいと考えております。

お忙しい所、恐れ入りますがご協力くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

なお、アンケート結果は、今後の授業改善にのみ用いるものであり、公開することはなく、適切に管理いたします。

仙台市交通環境学習推進委員会
委員長 菊池 輝
東北工業大学 工学部 准教授

○昨年度の路線バスの乗車体験（平成22年12月2日）以降にお子様と路線バスに乗車する機会は増えましたか？

1. 増えた。 2. 少し増えた。 3. 変わらない。 4. 減った。

○本日の授業内容について、お子様とどのようなお話をされましたか？

該当する番号全てに○をつけてください。

1. 地下鉄の乗り方・降り方
2. 地下鉄のマナー
3. 地下鉄のすごいところ
4. 地下鉄でのおでかけについて
5. その他

.....
.....
.....

6. 特に何も話をしなかった

以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。
お子様より担任の先生へご提出ください。

茂庭台小学校 保護者各位

小学校における交通環境学習に関するアンケート調査

仙台市交通環境学習推進委員会では、公共交通を利用した快適なまちづくりを実現するために、小学生への交通環境学習の普及を検討しております。この度は茂庭台小学校の授業の一環として小学校における交通環境学習プログラムを実施していただきました。

今回の茂庭台小学校での取り組みをさらに全市的な取組として発展させるためにも、ご家族の皆さまにアンケート調査を実施させていただき、交通環境学習プログラムの改善に活用していきたいと考えております。

お忙しい所、恐れ入りますがご協力くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

なお、アンケート結果は、今後の授業改善にのみ用いるものであり、公開することはなく、適切に管理いたします。

仙台市交通環境学習推進委員会
委員長 菊池 輝
東北工業大学 工学部 准教授

○今回校外学習でバス・地下鉄に乗車したことで、今後お子様とバスや電車に乗車する機会は増えると思いますか？

1. 増えると思う。 2. 少し増えると思う。 3. 変わらない。 4. 減ると思う。

○本日の授業内容について、お子様とどのようなお話をされましたか？

該当する番号全てに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. バスの乗り方・降り方 | 2. バスのマナー |
| 3. バスについて（タイヤ・エンジンなど） | 4. バスでのおでかけ |
| 5. 地下鉄の乗り方・降り方 | 6. 地下鉄のマナー |
| 7. 地下鉄のすごいところ | 8. 地下鉄でのおでかけについて |
| 9. その他 | |

.....

.....

.....

10. 特に何も話をしなかった

以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。
お子様より担任の先生へご提出ください。

第4回 仙台市小学校交通環境学習推進委員会議事録

日 時 平成24年3月21日(水) 10:00~12:00
会 場 仙台市本庁舎2階 第五委員会室
出席委員 菊池輝委員, 吉村敏之委員, 門田陽子委員, 伊勢みゆき委員, 西嶋茂雄委員,
佐藤豊喜委員, 杉本秀美委員, 八巻賢一委員 [9名]
【オブザーバー】熊谷 広瀬小学校校長
欠席委員 足立千佳子委員 [1名]
事務局 岩崎総合交通政策部部長, 内海環境都市推進課主幹, 若生公共交通推進課課長, 坂野公共交通
推進課主査, 五十嵐公共交通推進課主査, 松井公共交通推進課技師

- 次 第 1 開会
2 あいさつ
3 委員及び事務局紹介
4 議事
(1)平成23年度の取り組みについて
(2)今後について
・全体スケジュールについて
・平成24年度の取り組みについて
・平成24年度のスケジュール(案)について
5 閉会

- 配付資料 ① 仙台市小学生交通環境学習について
参考資料 ② 平成23年度に行われた授業の学習指導案
③ 平成23年度の授業で作成した教材一式
④ 児童・保護者アンケート結果

【1. 開会】

杉本委員、西嶋委員、佐藤委員、八巻委員へ委嘱状交付

資料確認【議事次第, 出席者名簿, 席次表, 資料1, 参考資料2, 参考資料3, 参考資料4】

【2. あいさつ】

○菊池委員長

まず、昨年度、本委員会にご協力を頂きました広瀬小学校の熊谷校長先生に、本日オブザーバーとして出席していただいておりますので、ご紹介いたします。

震災から早くも1年が経ちました。この1年というのは、委員の皆様やここにおられる皆様方にとっても非常に辛く大変な1年であったと思います。

私自身、津波被害に遭った沿岸部に行くことが定期的にあるのが、行く度にいまだに遅々として進まない復旧・復興の風景、助かった人達のいろいろな話を伺うたびに涙が止まらない状況です。

震災の犠牲になった未来ある児童、学校関係者の方々にこの場をお借りしてご冥福をお祈りします。

震災による被害は沿岸部だけではなく、内陸部においても校舎に大きなダメージを受け、以前と同じような授業を行うことが難しい学校もあります。

そのような状況の中、本委員会の考え方・取り組みにご理解をいただき、今年度の小学生交通環境学習を実践していただいた2つの小学校がございました。

学校関係者の方々、調整や準備をしていただいた事務局の皆様にお礼を申し上げます。

本日は、今年度取り組んでいただいた2件の事業事例をご報告し、改めてこの委員会の方向性を再確認していただき、来年度もう一歩前に進むために意見を頂戴したいと考えております。

【3. 委員及び事務局紹介】

○副委員長 宮城教育大学大学院教育研究科 吉村副委員長

小学校の現場の先生方のご協力があっはじめて成立するものでございますので、また来年度に向けて小学校の先生方のお力をお借りして進めていきたいと思ひます。

○財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク理事 門田委員

市民団体である私どもにとって、学校の先生の皆様、委員の皆様とともに、こういった環境プログラムをご一緒に検討させていただく機会は大変貴重です。これまで学びの取り組みとして作成してきたものが役に立てばうれしと思ひております。

○NPO法人まなびのたねネットワーク代表理事 伊勢委員

震災後、仙台市内の小学校・中学校や、今回被災した女川の学校の方から依頼があっは授業を行うなどいろいろなところで活動させていただいております。

それと同時に、復興支援で被災を受けた島の支援をしており、仙台市内の小学生を呼んでかきの養殖を体験していただきました。その中で、小学生の交通環境学習に関わらせていただいていることを意識しながら、仙台市内の小学生にバスや地下鉄ではなく JR と船に乗り、仙台駅から JR に乗って石巻市に来てもらう。そういう公共交通の乗り物を取り入れております。

また、小学生が切符の買い方を知らないという目の前の現実を知りました。このような機会をNPOとしても継続していけたらと思ひます。

○仙台市小学校教育研究会生活科・総合的な学習研究部会会長 仙台市立虹の丘小学校校長 西嶋委員

この委員会の取り組み等々を私も学びながら、小学校としてどのように取り組めるのか、皆さんに教えていただきながら、考えていきたいと思ひております。

○仙台市小学校教育研究会社会科部会会長 仙台市立台原小学校校長 佐藤委員

地域、社会、仙台といった社会科の学習や環境学習について大いに関係があると認識しております。まだまだ不勉強でございますのでこの時間いっぱい勉強したいと思ひております。

○国土交通省東北運輸局交通環境部環境課長 杉本委員

運輸局においても、昨年バスの乗り方教室を実施しております。今後も皆様のお力を借りながら、取り組んで参りたいと思ひます。

○仙台市教育局学校教育部教育指導課長 八巻委員

現代社会においては、様々なことが環境とは切り離せないと思ひます。この委員会においては、公共交通を切り口とした広い意味での環境学習と捉えております。

○仙台市立広瀬小学校校長 熊谷校長（オブザーバー）

体験を通して、子どもたちや学校が公共といったものを学べるすばらしい機会と感じております。

○交通エコロジー・モビリティ財団交通環境対策部交通環境企画課 岡本 英晃課長代理 (欠席)

○事務局（仙台市都市整備局総合交通政策部 岩崎部長）

市長から、必ずこのようなお集まりの場で一言伝えしてほしいと言われております。東日本大震災から1年を過ぎたわけでございますけれども、被災から1年、委員はじめ今日お集まりの皆様のご苦労いろいろあったかと思ひますけれども、心よりお見舞い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

○事務局（仙台市都市整備局総合交通政策部 公共交通推進課 若生課長）

この委員会は、22、23、24年度の3年間でのスケジュールを考えております。平成23年度は、震災の影響で繋ぎの1年ということで、鶴巻小学校それから茂庭台小学校のご協力で授業をやらせていただきました。

来年度に向けてこの委員会が目指す足がかりとなるようにご協力いただきたいと思います。

【4. 議事】

○菊池委員長

定足数に達しているため会議の成立していることを報告させていただきます。

また、本日の議事録署名人を指名させていただきます。今回は佐藤委員にお願いしたいと思います。

○菊池委員長

本委員会については、原則として公開とし、特定の個人を識別し得る情報を扱う場合などに関することがあれば、必要に応じて非公開とすることでよろしいでしょうか。

本日の議事は次第にあります2つになります。1つ目の議事「平成23年度の取り組みについて」事務局説明をお願い致します。

○事務局

（資料の説明）

○菊池委員長

委員会設置の経緯、委員会実施方針を含め、これまでの経過、今年度のモデル授業の2つの事例を紹介しました。

両校とも普段授業でやっている校外学習の時に効率よく移動してもらい、またプラスアルファして交通について学んでもらおうということで、事前学習のときに公共交通について教材を提供し学習して頂いた事例です。

私が興味深いと思ったのは、バスの運賃投入場所についてのアンケート結果（参考資料4P1）です。昨年度の実施している鶴巻小学校は、1年前もやっているのに、正解率は茂庭台小学校の31%に比べると大きい47%でした。一定の効果があることが定量的にも示されていると思います。

学校の先生からたくさんのご意見を頂戴しておりますが、すべては紹介できておりません。聞いてみたい事があればよろしく申し上げます。

○西嶋委員

鶴巻小学校と茂庭台小学校で共通している「好きな乗り物は何か？」アンケート結果（参考資料4P3）ですが、茂庭台小学校については、事後の「電車が好き」という答えが非常に増えている感じがします。そういう見方でしょうか？

この活動に取り組んだ後、「バスが好き」と回答した児童が鶴巻小学校も茂庭台小学校も少なくなっており、「自動車が好き」という回答が増えている感じがします。

バスの乗り方等について実践してきたが、茂庭台小学校だと25%が7%に「バスの方が好き」という回答が少なくなったのは、電車派が増えたからか、比較の問題なのか理由をお願いします。

○事務局

事前で「バスが好き」と回答した児童を見てみると、一番は事後に電車という回答が多く回答されています。今回バスと電車に乗ったのですが、おそらくバスの方では移動時間が長かったり揺れたりがあって、もしかするとバスでは疲れてしまった。一方、電車では短時間しか乗っておらず、ほとんど座れたことが、アンケート結果に影響したのではないかと考えられます。

○菊池委員長

補足すると、我々大人も、バスを利用する機会は少ないですが、何故かという不便さとともに快適性というものがあると思います。バスは、車や電車と比較すると快適性に欠けています。

子供ながらに感じたことがあったのではないかと思います。

また、逆に減ったということが興味深く、好きな乗り物ではないけれども、役割があり必要な乗り物だという事を学年が進行するにつれ分かってもらえるように、中学年以降に展開していけたらと思います。

○佐藤委員

小学校では体験を通して学ぶとことで、大きな学習効果が得られると思いますが、授業例を拝見させていただき、分かりやすいと思っておりました。

校外学習でバスを利用しますが、運賃関係の指導はしたことがありませんでした。こういった事をきちんと考えることが必要だと思いました。

それから、事前授業など全体の学習計画を何時間くらいかけたのか、教えてください。

○事務局

両校ともバス、地下鉄で各1時間2コマの事前授業の後に体験授業を実施しています。

○佐藤委員

もう1つは、子供なりに疑問点を持っておられますので、子供たちに考えさせるよう興味を持たせることが必要だと思います。

以前、スパイクタイヤの問題があった時に、社会科の校外学習の時間に、子供たちが交通量を調べたりしたことがありました。非常に関心を持って取り組んでおり、学習問題や興味を持って臨んだからだと思います。

○伊勢委員

「公共交通を身近に感じる」という1つの目標に対して、保護者と子供たちのアンケートを行っています。

質問ですが、「身近に感じる」ということをどのように評価されたのか教えてください。

○事務局

「公共交通を身近に感じる」ということをどのような指標を使って把握するかが1つの課題であり、今回好きな乗り物を聞くことで把握できないかと考えておりました。

しかし、結果は意図したものになりませんでした。「公共交通を身近に感じる」と目標に対しての評価方法については、今後検討したいと考えています。

○菊池委員長

直接的に観測するのは本当に難しいと思います。例えば、代替指標としては、「家族とお出かけできますか?」ということでこれを尺度と捉えることも考えられます。

アンケートについては、今後も検討していきたいと思います。

○熊谷校長

今後検討するという事ですので、参考に意見を述べます。

子供たちにとって公共とは、学校、公園、バス等が考えられますが、公の場では双方向的な関わりが生まれてきますので、公の場での振る舞い、あり方を認識させる教育が必要だと思いますので、その部分の教材、学習展開が今後必要になると思います。

平成 24 年度からの取り組みになるかもしれませんが、乗り方学習・技術学習だけでなく、低学年も楽しく乗るだけではなく、公の場での振る舞いを学習しながら技術を身に付けていく方法を考えていかなければならないと思います。

アンケートについても、新しい公共といった観点の追加が、平成 24 年度の交通環境学習にあってもいいと平成 23 年度の取り組みを通して感じました。

アンケートの項目に、お話したような内容も加味していただくと、さらに厚み深みのあるものになると思います。

○菊池委員長

2 つ目の議事「今後について」事務局説明をお願い致します。

○事務局

(資料の説明)

○菊池委員長

補足します。この委員会は交通環境学習推進委員会という名前が付いておりますが、イメージとしては、資料の 21 ページ右上に教材群の記載がありますが、30 分の授業で使えるくらいで教材をたくさん作って提供し、各学校にはその中から 1 つでも 2 つでも教材を使って頂き、その学校あるいは教員の方針に合うような授業を組み立ててもらおうというものです。

活用して頂き、できるだけ先生の負担を少なし、それを低学年・中学年・高学年で継続して実施いただくことで相乗効果のある取り組みとなるようお願いしたいと考えております。

○西嶋委員

交通と環境については、便利さを追求してしまうため、継続的に子供たちに学ばせる事が必要です。確かに券売機、改札とかバスの乗り方とか、そういった事は当然知らない子供もいることが背景にあります。子供たちは、「楽しい事」「自分にとってためになること」はやります。

子供たちに、「バスや電車に乗ると楽しく、勉強になり環境にも役立つ」ことを気づかせなければならぬと思います。

公共交通の乗り方も大事ですが、それによって子供たちをどう育てていくのかということをしかり視点として定めることが必要だと思います。

このような取り組みは、非常に必要であり、広めることができればと思います。

もう一点ですが、取り組みをしながら、社会に一步踏み出すという気質を子供のうちから身に付けていく必要があると考えております。

○菊池委員長

もっといろんな事、たくさんの事、子供たちの将来の事を考えた事業計画もあると思いました。非常に勉強になるご意見ありがとうございました。

○門田委員

教材群が事前学習、当日、事後それぞれのどの場面でどれを使用するのかという事がわかれば、この部分の材料が足りないかがより見えてくると思います。

今後、環境の分野とも繋がってくるので、協力したいと思うのですが、宮城県地球温暖化防止活動推進センターには推進委員がおります。

推進委員は研修を経て、様々な方々がおり、教材群だけでなく教材人というかたちで支援できる方々なので、先生方の負担も少なくできると思います。

私自身も小学校での学習時間にお邪魔させていただき、小学生に説明する機会をいただきましたが、目に見えず、透明で匂いもないため、二酸化炭素ほど説明しにくいものはないと感じています。

環境について学ぶことが社会にとって役立つ、という理解がすごく進む一方で、二酸化炭素を減らす事の意味を伝えることが難しいと感じていますので、意見交換していけたらと思っています。

○菊池委員長

杉本委員は乗方講座を実施しているというお話でしたが、どのような方法で実施したのか、簡単に説明をお願いします。

○杉本委員

バスの乗り方をメインにバス会社さんの所長に説明してもらって行っていますが、環境の説明はなかなか難しいです。

バスノート等を使って、「バスは車の何倍のエネルギー使用量でしょうか」といった簡単なクイズを出して学習させようと思っておりますが、なかなか効果が現れず、やり方に迷っているところです。

○佐藤委員

自分が地域社会のために何ができるか、環境問題もそうだと思いますが、将来的に自分たちの仙台、宮城がどうなるだろうという関心を持ち、これから何をしなければならないかを考えさせることが必要だと思います。

以前、校外学習で路線バスに乗車した時に、運賃の入れ方が分からなくて後ろのお客様から「なにももたしてあるんだ」と学校に電話がありました。

地下鉄の駅で並んでいる時も、券売機に学校の子供が並んでしまったため、通勤の方が並べなくて遅れてしまったという事で学校に電話があり、しっかり指導していく必要があると思いました。

それからもう1つ、親にも関心を持ってもらうことです。親が、「いいから車で行こう」となってしまいがちなことが、今後の課題だと思います。

○伊勢委員

公共交通の学習を進めていくにあたり先生方の頑張りだけでは進まないということです。保護者の理解を増やしていく事が公共交通の利用促進に繋がり、環境への理解に繋がると感じています。

茂庭台小学校が今年度実施したときに引率で保護者ボランティアも同行しているということですが、そういったところで、保護者にご協力いただくのは非常にいいことと思います。

私は小学校のコーディネーターをしていたこともありますが、事前学習の授業等にも引率をされる保護者とか、関心がある保護者の方に授業を見学いただくということも1つの方法だと思います。

○八巻委員

2つの学年の取り組みがワンセットにならないと効果が出ないと思います。

茂庭台小、鶴巻小の事例については、2年生ですので乗り方あるいは降り方そういう技術的なハウツー部分だけ、公共交通の利用の仕方で構わないと思います。

しかし、上の学年では、利便性・快適性では、自家用車が優れているということは確かですから、それを乗り越えて取って代わって率先して公共交通機関を利用しようとする市民を育てていくために、今度は環境の部分から公共交通機関を取り上げる必要があると思います。

○熊谷校長

環境、交通、公共も含めて見えないものです。どのように認識させていくか先程ご質問がありましたが、見えないものを見る形にすると認識が変わって、意欲が高まっていくと思います。

電気を消す習慣が流行った学校があり、それは、電力消費量が数値で見える仕組みがあったからだと思います。見えないものが見える形で提示されると、子供に解りやすいのだと思いました。

したがって、環境紙芝居とか電子教材の乗り方に、環境の要素を多く入れ込むと認識として子供に届くと思いました。

○吉村副委員長

子供達は楽しい事・ためになる事だったら取り組むと2つの明快なキーワードが出ました。バスの利用の仕方、地下鉄の利用の仕方という楽しい事については教材が随分進んできていて、こちらについては普及活動を進めればよいことが明快になりました。

一方で、ためになる事は、必ずしも楽しい事だけではなく、嫌な事でもしなければなりません。

来年度の課題は、子供達にとって楽しくは無いが、「環境を守る」とか、自分勝手ではなく社会の中での公共という意識をどう育てるかになると思います。

具体的には中高学年の社会科、総合学習あるいは理科での環境学習で認識を深める学習、教材を作っていく必要があります。

教育現場でも問題になっておりますが、体験学習を楽しみだけで終わらせずに、振り返り学習を短時間、1時間でも行うことが必要だと思います。

この大震災時に、大変な中でも、特に市営バスが早々と運転再開したことで、公共交通がいかに大事かを改めて再認識いたしました。改めて公共交通の意味が再認識されておりますので、それを子供たちにも認識させる必要があると思います。

来年度は、ためになる事をいかに子供達に楽しく学ばせるかに重点を置くことが必要であることが今日の会議ではっきりしました。

○菊池委員長

たくさんのご意見を頂戴いたしまして、来年度一步も二歩も前進できそうな思いです。それに向けて具体的にいろいろとご相談させていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

【5. 閉会】

○事務局（仙台市都市整備局 総合交通政策部 岩崎部長）

委員会で検討を始めてから、足掛け2年になりますが新年度も多くのご出席頂き、次世代の公共交通の利用者となる小学生に、公共交通の大切さ、環境について学習してもらう教材を作成したいと考えております。よろしくお願いいたします。

仙台市は地下鉄東西線を建設中ですが、地下鉄東西線が完成すれば、地下鉄が東西南北に走る事になります。併せて路線バスをもっと使いやすく変えていく必要があります。

仙台市が、公共交通を中心に便利な都市になるという方向は、震災を踏まえて防災・減災の観点からも必要であることが十分認識されました。

震災時の燃料とかエネルギー問題の他、ライフスタイルについても、家族で話し合う事が必要だと思います。学校での学習を通じて、市民の一人として理解していただければ、幸いです。

議事録署名人

平成24年7月13日

仙台市小学生交通環境学習推進委員会 委員長

仙台市小学生交通環境学習推進委員会 副委員長

仙台市小学生交通環境学習推進委員会 委員

菊池 輝
吉村 敏之
佐藤 豊喜